### 令和5年度 第1回加須市総合振興計画推進懇話会

### 次 第

日時:令和5年8月17日(木)

午後1時30分~

場所:加須市役所5階504会議室

- 1 開 会
- 2 委嘱状の交付
- 3 あいさつ会長あいさつ市長あいさつ
- 4 副会長の選任
- 5 議 題

第2次加須市総合振興計画の実施状況について

6 閉 会

### <配布資料>

- ·加須市総合振興計画推進懇話会委員名簿
- ·加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱
- ・はじめに
- ・【資料1】第2次加須市総合振興計画~令和4年度の取組状況~
- ・【資料2】加須市総合振興計画 前期基本計画 令和4年度 全事業達成度状況のとりまとめ

### 令和5年度 加須市総合振興計画推進懇話会 委員名簿

■委員任期:令和4年8月19日 から 令和6年8月18日 までの2年間

区分	氏 名	ふりがな	団体名	役職	新
(1)市内の公共的団体等の代表 者(15名)	小川 達男	おがわ たつお	加須市農業委員会	会長	0
	並木 秀夫	なみき ひでお	加須市自治協力団体連合会	会長	0
	鈴木 君惠	すずき きみえ	かぞ地域女性会連合会	会長	
	荒井 麻琴	あらい まこと	加須市PTA連合会	会長	0
	杉沢 正子	すぎさわ まさこ	まちづくりネットワーク・かぞ	代表	
	福島 祐一	ふくしま ゆういち	加須医師会	会長	
	山下 雄希	やました ゆうき	加須青年会議所	理事長	0
	真中 紀	まなか おさむ	加須市商工会	会長	
	武正 裕和	たけまさ ひろかず	加須・大利根工業団地協議会	会長	0
	尾高 幸江	おだか さちえ	加須市民生委員・児童委員協議会	会長	
	内田 親	うちだ ちかし	加須市老人クラブ連合会	会長	
	市川 邦夫	いちかわ くにお	加須市スポーツ協会	会長	
	植竹 公子	うえたけ きみこ	加須市母子愛育会連合会	会長	0
	角田 大輔	かくた だいすけ	ヤング農マンKAZO	会長	
	井上 進	いのうえ すすむ	加須市わらべ保育園保護者会	代表	0
(2)知識経験を有する者(4名)	石上 泰州	いわがみ やすくに	平成国際大学	法学部長	
	有田 親史	ありた ちかし	埼玉りそな銀行 加須支店	支店長	
	高柳 正行	たかやなぎ まさゆき	埼玉県利根地域振興センター	所長	0
	伊部 忠之	いべ ただゆき	行田公共職業安定所	所長	0

### 加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱

(平成24年6月4日 市長決裁)

(平成29年6月21日一部改正 市長決裁)

(平成31年5月1日一部改正 市長決裁)

(令和3年12月10日一部改正 市長決裁)

(設置)

第1条 市民等との協働によるまちづくりの視点から、加須市総合振興計画(加 須市まち・ひと・しごと創生総合戦略を含む)(以下「計画」という。)を推 進するため、加須市総合振興計画推進懇話会(以下「懇話会」という。)を設 置する。

(所掌事務)

第2条 懇話会は、計画の実施状況等に係る市の報告に対して意見、提言等を 行う。

(構成)

- 第3条 懇話会は、委員20人以内で組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。
  - (1) 市内の公共的団体等の代表者
  - (2) 知識経験を有する者
  - (3) 市長が必要と認める者

(会長及び副会長)

- 第4条 懇話会に会長及び副会長を置く。
- 2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 会長は、会務を総理し、懇話会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。 (委員の任期)
- 第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任することを妨げない。
- 2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

- 第6条 懇話会の会議は、会長が招集し、議長となる。
- 2 懇話会は、必要があると認めるときは、委員以外の者の意見及び説明を聴 くことができる。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、総合政策部政策調整課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、会 長が懇話会に諮って定める。

附則

この要綱は、平成24年6月4日から施行する。

附 則(平成29年6月21日市長決裁)

この要綱は、平成29年6月21日から施行する。

附 則(平成31年4月26日市長決裁)

(施行期日)

1 この要綱は、平成31年5月1日から施行する。

(経過措置)

2 この要綱の施行の日前にこの要綱による改正前の加須市総合振興計画及び加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇話会設置要綱第3条第2項の規定により委嘱された委員は、この要綱による改正後の加須市総合振興計画及び加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇話会設置要綱第3条第2項の規定により委嘱された委員とみなす。

附 則(令和3年12月10日市長決裁)

この要綱は、令和3年12月10日から施行する。

### 第2次加須市総合振興計画・前期基本計画の進行管理方法及び資料の構成について

第2次加須市総合振興計画の取組の効果検証については、次の2つの方法により実施しています。

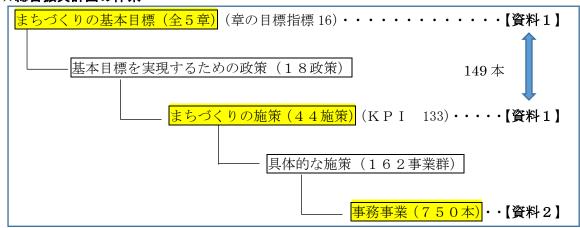
- 1 各章の目標及び施策のKPI(重要業績評価指標)の評価
  - (令和4年度149本)・・・・・・・・・・・・・・【資料1】
  - ・総合振興計画前期基本計画の各章の「章目標」及び44施策の各施策に設けた「KPI」 について、資料1の「進行管理調書」により、「指標」に対する評価を実施。

なお、新たな取組等により指標の変更・追加等がある場合には、総合振興計画に設定 (記載) した内容は変更せずに、進行管理調書に追加等しながら進行管理を実施。

2 事務事業 (令和4年度750事業) の評価 ・・・・・・・・【資料2】

事業管理シートにより、全事業について成果指標(活動指標)に基づき評価を実施

### ★総合振興計画の体系



### 第2次加須市総合振興計画

### ~ 令和4年度の取組状況 ~

第2次加須市総合振興計画の令和4年度の章目標及び各施策のKPI(重要業績評価指標) 149指標の取組状況総括

第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり

第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり

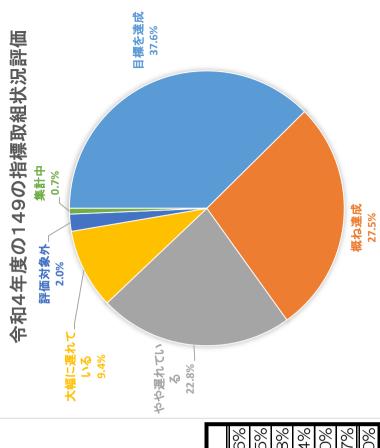
第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり

第5章 協働による持続可能なまちづくり

# 第2次加須市総合振興計画の令和4年度の章目標及び各施策のKPI(重要業績評価指標)149指標の取組状況総括

### 1 各章の指標数

4.2指標	3.3指標	21指標	27指標	26指標	149指標
第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり	第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり	第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり	第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり	第5章 協働による持続可能なまちづくり	合計



2	各章の評価内訳							
A: 1	149指標評価	第1章	第2章	第3章	第4章	第5章	合計	<u> </u>
目標?	目標を達成	16	12	10	7	11	99	37.6%
概ね達成	<b></b>	13	9	9	8	80	14	27.5%
(44) 1	やや遅れている	6	11	3	7	4	34	22.8%
大幅に	大幅に遅れている	4	3	2	4	1	14	9.4%
計価	評価対象外	0	_	0	0	2	E	2.0%
集計中	4	0	0	0	1	0	_	0.7%
	合計	42	33	21	27	26	149	100%

\*「やや遅れている」及び「大幅に遅れている」の評価には、新型コロナウイルス感染防止による事業の縮小等の影響を含む。 指標の評価方法 ന

目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。
概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。
評価対象外	数年に1度に実施するアンケート調査結果の集計によるもの

### 第2次加須市総合振興計画進行管理対象指標一覧

NO	章	基本目標	章目標•施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価
1	01	安心安全でいきいき と暮らせるまちづくり		1	65歳からの健康寿命	いきいき健康長寿課	目標を達成
2	01		, 在 の料 <b>仕</b> 口 体	2	要介護認定率(累計)	高齢介護課	概ね達成
3	'01		1章の数値目標 	3	自主防災組織数に対する自主防災訓練 実施数の割合	危機管理防災課	大幅に遅れている
4	'01			4	交通死亡事故ゼロ	交通防犯課	大幅に遅れている
5	'01			KPI	国保特定健康診査受診率	いきいき健康長寿課	やや遅れている
6	'01		健康づくりの推進	KPI	特定保健指導を受けた者のうちBMIが 減った者の割合	いきいき健康長寿課	やや遅れている
7	'01			KPI	筋力アップトレーニングによる体力年齢 若返り	いきいき健康長寿課	やや遅れている
8	'01		感染症対策の迅速・ 適切な実施	KPI	新型コロナウイルスワクチン予防接種率	健康医療推進課	概ね達成
9	'01			KPI	地域医療連携ネットワークシステムに参加する市民の数(累計)	健康医療推進課	概ね達成
10	'01		地域医療体制の	KPI	市内医療機関への救急搬送者数の割合	健康医療推進課	やや遅れている
11	'01		充実	KPI	国民健康保険税収納率(現年度分)	国保年金課	目標を達成
12	'01			KPI	国民健康保険一人当たり医療費の伸び 率	国保年金課	目標を達成
13	'01			KPI	ふれあいサロン設置数(累計)	いきいき健康長寿課	概ね達成
14	'01		高齢者福祉の充	KPI	高齢者相談センターの認知度	高齢介護課	目標を達成
15	'01		実	KPI	認知症サポーターの養成人数(累計)	高齢介護課	概ね達成
16	'01			KPI	介護人材の確保数(累計)	高齢介護課	目標を達成
17	'01			KPI	市内障害福祉サービス等事業所数(累 計)	障がい者福祉課	目標を達成
18	'01		障がい者福祉の 充実	KPI	北埼玉障がい者相談支援センター相談 件数(加須市民)	障がい者福祉課	概ね達成
19	'01			KPI	(年度中の)新規の障がい者就労者数 (加須市民)	障がい者福祉課	やや遅れている
20	'01			KPI	地域ブロンズ会議の設置累計数	高齢介護課	目標を達成
21	'01		ともに支え合う地 域福祉の推進	KPI	社会福祉協議会会員加入率(累計)	地域福祉課	概ね達成
22	'01			KPI	避難援助者の登録率(累計)	地域福祉課	目標を達成
23	'01			KPI	学習支援事業参加者(中学3年生)の高 校進学率	生活福祉課	目標を達成
24	'01		生活の安定・安心 の促進	KPI	就労支援により就労した生活保護受給 者の割合	生活福祉課	概ね達成
25	'01			KPI	消費生活講座参加者数	市民相談室	やや遅れている
26	'01			KPI	総合水害広域避難訓練参加者人数	危機管理防災課	大幅に遅れている
27	01		水害対策の強化	KPI	水害時の避難場所の収容人数(累計)	危機管理防災課	概ね達成
28	01			KPI	建物浸水被害件数	治水課	目標を達成
29	'01			KPI	市有建築物の耐震化率(累計)	建築開発課	目標を達成
30	'01		震災等対策の強 化	KPI	自主防災組織の組織率(累計) (自治協力団体ベース)	危機管理防災課	概ね達成
31	'01			KPI	震災時の避難場所の収容人数(累計)	危機管理防災課	目標を達成

NO	章	基本目標	章目標•施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価
32	'01	安心安全でいきいき と暮らせるまちづくり		KPI	加須市内における人口1,000人当たりの 犯罪(刑法犯)認知件数	交通防犯課	やや遅れている
33	'01		防犯体制の強化	KPI	自主防犯組織の組織率(累計) (自治協力団体ベース)	交通防犯課	概ね達成
34	'01			KPI	問題のある空家数(累計)	交通防犯課	やや遅れている
35	'01			KPI	人身事故発生件数	交通防犯課	目標を達成
36	'01		交通安全対策の 充実	KPI	自転車事故死傷者数	交通防犯課	やや遅れている
37	'01			KPI	物損(件)事故発生件数	交通防犯課	大幅に遅れている
38	'01		消防力の強化	KPI	防火水槽有蓋化率(累計)	危機管理防災課	目標を達成
39	'01		用的力の強化	KPI	消防団員数	危機管理防災課	概ね達成
40	'01			KPI	石綿セメント管残存率(累計)	水道課	目標を達成
41	'01		安全な水道水の 安定的な供給	KPI	旧簡易水道残存率(累計)	水道課	目標を達成
42	01			KPI	有収率(%)	水道課	概ね達成
43	02	未来へつなぐ人を育 むまちづくり		1	0~5歳の1年後の人口(4月1日時点)	政策調整課	目標を達成
44	02			2	保育所・学童保育の待機児童	こども保育課	目標を達成
45	02		2章の数値目標	3	埼玉県学力学習状況調査の県平均正答率 に対する市平均正答率の割合	学校教育課	概ね達成
46	'02			4	市民学習カレッジの受講率	生涯学習課	目標を達成
47	'02			5	成人者の週1回以上スポーツ(運動)を する人の割合	スポーツ振興課	評価対象外
48	'02		結婚·出産·子育		加須市結婚相談所を介した婚姻成立件 数	人権·男女共同参画課	大幅に遅れている
49	'02		てへの連続性の あるきめ細かな支		不妊治療による妊娠者数	すくすく子育て相談室	
50	'02		援	KPI	要見守り世帯のうち定期的な見守りの必 要がなくなった世帯の割合	すくすく子育て相談室	目標を達成
51	'02			KPI	3~4か月児・3歳児健診受診率	すくすく子育て相談室	概ね達成
52	'02		子どもの健やかな 成長の支援	KPI	発達・ことばの遅れ等で医療機関の受診 につながった者の割合(%)	すくすく子育て相談室	やや遅れている
53	'02			KPI	子ども食堂・フードパントリー実施場所数 (累計)	子育て支援課	目標を達成
54	'02			KPI	低年齡児入所児童数	こども保育課	概ね達成
55	'02		仕事と子育ての両 立の支援	KPI	長時間保育を実施する私立保育園の数	こども保育課	目標を達成
56	'02			KPI	預かり保育実施する市立保育園数	こども保育課	やや遅れている
57	'02		幼児養育の充実	KPI	市立幼稚園入園待機児童数	こども保育課	目標を達成
58	02		がル及日VVル大	KPI	市立幼稚園の非構造部材の耐震化対策 実施率(累計)	こども保育課	大幅に遅れている
59	02			KPI	全国学力・学習状況調査の質問紙調査	学校教育課	概ね達成
60	'02		学校教育の充実		ICT活用能力に関する調査	学校教育課	目標を達成
61	'02		と家庭・地域で健やかな子どもを育	KPI	不登校児童・生徒の割合(小学校・中学 校)	学校教育課	やや遅れている
62	'02		む環境づくり	KPI	学校給食残食率	学校給食課	やや遅れている
63	'02			KPI	学校応援団に登録する市民の数(累計)	学校教育課	やや遅れている

NO	章	基本目標	章目標·施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価
64	'02	未来へつなぐ人を育 むまちづくり		KPI	各地域文化祭の来場者数	生涯学習課	やや遅れている
65	'02		生涯学習の推進・ 芸術文化の振興	KPI	インターネット博物館のアクセス回数	生涯学習課	目標を達成
66	'02			KPI	市民一人当たりの年間貸出冊数	図書館課	やや遅れている
67	'02			KPI	ウォーキング大会の参加者数	スポーツ振興課	やや遅れている
68	'02		スポーツ・レクリ エーションの振興	KPI	体育館、運動公園施設の年間利用者数	スポーツ振興課	やや遅れている
69	'02			KPI	全国大会等誘致数(全国·関東大会等誘致、開催数)	スポーツ振興課	目標を達成
70	'02			KPI	人権啓発研修会等への参加者数	人権·男女共同参画課	やや遅れている
71	'02		人権尊重社会の 推進	KPI	人権教育推進事業への延べ参加者数	生涯学習課	大幅に遅れている
72	'02			KPI	市民相談等相談件数	市民相談室	目標を達成
73	'02			KPI	男女の地位が平等と感じている市民の 割合	人権·男女共同参画課	概ね達成
74	'02		男女共同参画社 会の推進	KPI	各審議会等における女性委員の割合	人権·男女共同参画課	概ね達成
75	'02			KPI	女性人材リストの登録者数(累計)	人権·男女共同参画課	やや遅れている
76	'03	魅力と活力を生む産 業のまちづくり		1	ふるさとハローワークを活用した就職者 数	産業振興課	概ね達成
77	'03		3章の数値目標	2	加須市商工会会員数(累計)	産業振興課	概ね達成
78	'03			3	観光入込客数	観光振興課	やや遅れている
79	'03			KPI	市内の工業団地等への立地事業所数	産業振興課	目標を達成
80	'03		多様な雇用の創 出	KPI	シルバー人材センター会員数(累計)	産業振興課	概ね達成
81	'03			KPI	女性就業支援セミナー参加者数	人権·男女共同参画課	目標を達成
82	'03			KPI	農地中間管理機構に貸し付けた農地の 面積(累計)	農業振興課	目標を達成
83	'03		農業の活性化	KPI	認定農業者数	農業振興課	目標を達成
84	'03		辰未の心は化	KPI	新規就農認定者数	農業振興課	目標を達成
85	'03			KPI	農産物直売所の地元農産物の売上額	農業振興課	概ね達成
86	'03			KPI	逸品カタログ参加店のうち、来客数や売 上が増加した店の割合	産業振興課	概ね達成
87	'03		商業の活性化	KPI	市内で創業した事業所数	産業振興課	目標を達成
88	'03		同未の治圧化	KPI	6次産業化商品開発支援件数	産業振興課	大幅に遅れている
89	'03			KPI	商店街にぎわい創出イベント集客数	産業振興課	大幅に遅れている
90	'03			KPI	住宅改修等需要促進事業申請件数	産業振興課	目標を達成
91	03		地域経済の活性	KPI	かぞブランド認定により売上額が向上し た産品の割合	産業振興課	目標を達成
92	03		化	KPI	地場産業助成団体の会員数(累計)	産業振興課	概ね達成
93	'03			KPI	年間市内企業訪問件数	産業振興課	やや遅れている
94	'03			KPI	うどんとこいのぼりを活用した取組数	観光振興課	目標を達成
95	'03		観光によるまちお こし	KPI	サイクリングイベント参加者数	観光振興課	目標を達成
96	'03			KPI	物産観光協会ホームページアクセス数	観光振興課	やや遅れている

NO	章	基本目標	章目標•施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価
97	04	豊かな自然と快適な 環境のまちづくり		1	様々な環境活動に取り組む団体数(累 計)	環境政策課	概ね達成
98	04		4章の数値目標	2	市役所におけるCO2年間排出量	環境政策課	大幅に遅れている
99	04			3	ごみのリサイクル率の全国順位	資源リサイクル課	目標を達成
100	'04		環境学習・教育の	KPI	環境学習講座等の参加人数	環境政策課	概ね達成
101	'04		推進	KPI	環境フォーラム参加者数	環境政策課	大幅に遅れている
102	'04		严格活動但准	KPI	環境美化活動団体数(累計)	環境政策課	概ね達成
103	'04		環境活動促進	KPI	一斉清掃参加者数	資源リサイクル課	大幅に遅れている
104	'04			KPI	浮野の里環境保全活動年間参加者数	環境政策課	目標を達成
105	'04		自然環境との共 生	KPI	オニバス自生地来訪者数	地域振興課(北川辺)	やや遅れている
106	'04			KPI	渡良瀬遊水地まつり来場者数	地域振興課(北川辺)	目標を達成
107	'04			KPI	オープンガーデン登録数(累計)	環境政策課	概ね達成
108	'04		美しい景観の形成	KPI	景観指針を策定する地区数(累計)	スーパーシティ推進課	やや遅れている
109	'04			KPI	加須未来館周辺景観形成作物栽培面積 (累計)	農業振興課	概ね達成
110	'04			KPI	エコライフDAYチェックシート参加者数	環境政策課	やや遅れている
111	'04		地球温暖化への 対応	KPI	太陽光発電システムの容量(10kw未満) (累計)	環境政策課	集計中
112	'04			KPI	気候変動(適応)に関する情報提供回数	環境政策課	目標を達成
113	'04			KPI	1人1日当りごみの排出量	資源リサイクル課	やや遅れている
114	'04		循環型社会の構 築	KPI	プラスチック類ゴム製品ごみ排出量	資源リサイクル課	やや遅れている
115	'04			KPI	焼却灰の発生量	資源リサイクル課	大幅に遅れている
116	'04			KPI	公共下水道整備率(整備面積/事業計画区域面積)(累計)	下水道課	概ね達成
117	'04		きれいな水の再生	KPI	農業集落排水処理施設加入率累計	下水道課	概ね達成
118	'04		されいな水の舟土	KPI	浄化槽整備区域内の合併処理浄化槽普 及率(累計)	環境政策課	やや遅れている
119	'04			KPI	市内50地点のBOD(冬期)の環境基準達成率	環境政策課	やや遅れている
120	'04			KPI	公害苦情処理解決率	環境政策課	目標を達成
121	'04		公害のない生活	KPI	環境測定の実施回数	環境政策課	目標を達成
122	'04		環境の確保	KPI	狂犬病予防注射の接種率	環境政策課	概ね達成
123	'04			KPI	不法投棄防止パトロール回数	資源リサイクル課	目標を達成
124	'05	協働による持続可能 なまちづくり		1	全事務事業における市民との協働実施割合	市民協働推進課	概ね達成
125			5章の数値目標	2	自治協力団体加入率(累計)	市民協働推進課	概ね達成
126	05		3早の数胆日係	3	人口の社会増	政策調整課	目標を達成
127	05			4	「加須市に住み続けたい」と思う人の割合	政策調整課	概ね達成
128	'05		シティプロモーショ	KPI	市公式SNS等のフォロワー数(累計)	シティプロモーション課	目標を達成
129	'05		ンの推進	KPI	パブリシティ年間情報提供の件数	シティプロモーション課	目標を達成

NO	章	基本目標	章目標•施策	区分	指標名	取りまとめ課	評価
_	'05	協働による持続可能 なまちづくり		KPI	出前市長室に参加した人数	秘書課	—(再編)
_	'05		広聴の推進	KPI	市政についての話し合いに参加した人 数	政策調整課	—(再編)
130	'05			新	タウンミーティングに参加した人数	秘書課	目標を達成
131	'05			KPI	地域市民活動団体数(累計)	市民協働推進課	概ね達成
132	'05		市民と行政との協 働	KPI	絆マークを見たことがある市民の割合	市民協働推進課	大幅に遅れている
133	'05			KPI	市民の日記念事業への参加者数	総務課	目標を達成
134	'05		地域の特性を活	KPI	企業の立地件数(累計)(大規模開発行 為件数)	スーパーシティ推進課	目標を達成
135	'05		かした土地利用と 良好な住環境の	KPI	都市計画法第34条第11号開発許可件数	建築開発課	目標を達成
136	'05		形成	KPI	中学生以下の子どもと転入した家族の 数	建築開発課	概ね達成
137	'05		交通ネットワーク の構築・道路環境	KPI	交通ネットワーク、道路環境に対する市 民の満足度	道路公園課	評価対象外
138	'05		の向上	KPI	道路に起因する事故発生件数	道路公園課	やや遅れている
139	'05			KPI	公園利用者の意見聞き取りによる満足 度	道路公園課	やや遅れている
140	'05		公園の維持・充実	KPI	公園の維持管理に関する市民活動団体 数(累計)	道路公園課	目標を達成
141	'05		地域公共交通の	KPI	コミュニティバス「かぞ絆号」1日当たり利 用者数	政策調整課	やや遅れている
142	'05		充実	KPI	デマンド型乗合タクシーの利用登録者数 (累計)	政策調整課	目標を達成
143	'05		<b>たみまはもの</b> 到	KPI	行政手続件数に占めるオンライン利用 の割合	業務改善課	概ね達成
144	'05		行政手続きの利 便性と窓ロサービ スの向上	KPI	職員の対応についての市民満足度	業務改善課	評価対象外
145	'05		入の川工	KPI	証明書発行のコンビニ交付利用率	市民課	目標を達成
146	'05			KPI	AI・RPAの適用業務数(累計)	業務改善課	目標を達成
147	'05		効果的で効率的	KPI	全課の事務改善合計件数	業務改善課	やや遅れている
148	'05		な自治体運営	KPI	市税の収納率(国民健康保険税除く)	収納課	概ね達成
149	'05			KPI	研修受講前に設定した受講目標を達成 できた職員の割合	職員課	概ね達成

# 「第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPIの動き」

## 指標の上方修正

O <sub>Z</sub>	指標	R7当初(策定時) 目標値 (令和7年度)	変更後 目標値 (令和7年度)	変更時期
12	12 国民健康保険一人当たり医療費の伸び率	4.0%	3.8%	R4
32	32 加須市内における人口1,000人当たりの刑法犯認知件数	5.0件	4.7件	R3
49	49 不妊治療による妊娠者数	24人	25人	R3
128	128   市公式SNS等のフォロワー数 (累計)	30,000	62, 000X	R3
143	143 行政手続件数に占めるオンライン利用割合	24%	829	R4
146	146   AI・RPAの適用業務数(累計)	8	160	R4

# 2 指標の統廃合について

加瀬	出前市長室に参加した人数	市政の話し合いに参加した人数
<u>Q</u>	130 5	131

# 統合タウンミーティングに参加した人数

# 3 評価対象外の指標について

9	加輔	甲酐
47	成人者の週1回以上スポーツ(運動)をする人の割合	5年に1度の市民意識調査により集計するため(R4推進本部で調整)
138	38 交通ネットワーク、道路環境に対する市民の満足度	5年に1度の市民意識調査により集計するため(R4推進本部で調整)
144	瞬員の対応について市民満足度	隔年実施の実態調査実施のため

# 4 集計中の指標について

NO	指標
111	太陽光発電システムの容量(10kw未満)(累計)

### 第1章

### 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

### 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

- ・第1項 健康づくりの推進
- ・第2項 感染症対策の迅速・適切な実施
- ・第3項 地域医療体制に充実
- ・第4項 高齢者福祉の充実
- ・第5項 障がい者福祉の充実
- ・第6項 ともに支えあう地域福祉の推進
- ・第7項 生活の安定・安心の促進

### 第2節 災害に強いまちをつくる

- ・第1項 水害対策の強化
- ・第2項 震災等対策の強化

### 第3節 安全なまちをつくる

- ・第1項 防犯体制の強化
- ・第2項 交通安全対策の充実
- ・第3項 消防力の強化
- ・第4項 安全な水道水の安定的な供給

### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第1章•章目標進行管理調書(実施状況報告書)

### 第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

No	目標	評	KHI IM	2.00 HAPAP	12 22 31	4大幅に進れている) 分析を踏まえた改善点・				
140	第1章 安心	価	U- IT			段】評価の			( ) = `	今後の取組内容等 ・今後も引き続き健
	安全でいきいきと暮らせる		指標(単位)		65歳	からの健身	表命 		( 歳 )	診等の保健事業の機
	まちづくり	1	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	会を積極的に活用し たり、講座等を行う
			目標	-	男性: 17.43 女性: 20.41	男性: 17.51 女性: 20.46	男性: 17.58 女性: 20.51	男性: 17.66 女性: 20.55	男性: 17.74 女性: 20.60	ことで、健康に関する正しい知識の普及
1		標を	実績	男性: 17.47 女性: 20.50	男性: 17.58 女性: 20.52	男性: 17.86 女性: 20.67				啓発や生活習慣を見 直すきっかけづくり
		達成	<ul> <li>生活習慣</li> </ul>	調病予防の部	普及啓発や何	内容及び評 建診等に取 を上回った	り組んだ結		きよりも男	を行っていく。
	第1章 安心 安全でいきい		指標(単位)		要介	護認定率(累	(計)		( % )	・高齢者人口の増加に伴い、認定者数の
	きと暮らせる まちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	さらなる増加が見込まれる。今後も地域
		2	目標	-	15.5	15.8	16	16.2以下	16.4以下	で支えあい、住み慣れた場所で生活が送
2		概ね	実績	15.23	15.36	15.39				れるよう自治協力団 体単位の「第3層ブ
2		達成	急激に増えるために介 「ブロンス 16地域・	た続ける高齢 ご護予防事業 で会議」を記 区に設置す	能化率に対 業を実施する 设置している することが	内容及び評 し、要介護 るとと「第 る。 できた。 き き き き き き き き き き き き き き き き き き	認定率を緩 、地域支え 層ブロンズ 介護になら	やかな上昇 あいの仕組 会議」につ ないよう地	lみづくり いては全	ロンズ会議」の設置を推進する。 ・介護予防の取組を 継続実施し、介護認 定率を緩やかに抑える。
	第1章 安心 安全でいきい		指標(単位)	自主防災	組織数に対	する自主防	災訓練実施	数の割合	( % )	・防災士養成講座を 開催し地域防災力の
	きと暮らせる まちづくり	4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	充実・強化を図る。 ・出前講座や説明会
		大幅	目標	-	24	26.3	28.7	31	33.3	及び研修会を積極的に開催し、組織率、
3		に遅	実績	0.6	5.1	9.5				訓練実施率の向上を図る。
3		遅れて いる	新型コロブ	ウイルス原		内容及び評 止のため、 った。			では	<b>図</b> る。
	第1章 安心 安全でいきい		指標(単位)		交通	通死亡事故1	<u>_</u> ヹロ		(人)	引き続き、第2次加 須市交通安全計画に
	きと暮らせる まちづくり	<b>4</b> 大	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	基づき、交通安全施 策を総合的かつ計画
		幅	目標	-	0	0	0	0	達成	的に推進していく。
4		に遅	実績	2	2	4 为容及び評				

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第1項】健康づくりの推進

No	施策	評価			【上段	】成果・目 段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
	健康づくり の推進		指標(単位)		国保特	定健康診査	受診率		( % )	・特定健康診査の受 診率を向上するた	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	め、「健康診断受診 率向上特別対策P	
			目標	-	50	50	60	60	60	T」による受診率向 上に向けた全庁的な	
		3	実績	34.8	35.7	38.4 (暫定値)				取組を実施する。 <ul><li>・医師会への更なる</li></ul>	
5		やや遅れている	・国民健康 ・国民健康 ・国定項目のの ・原団健 ・原団健診の ・原団健診の	受保険被保限 多査を実施。 問診断に り判断受診ない というのでである。 の対象を ののののが ののののが のののののが ののののののが のののののののの	検者のうち、 自己負担! 本計測、血! り心電図、! 向上特別対! り組みの実! 容等の改善!	無。 圧測定、診 眼底検査実 策プロジェ 施(人工知 による受診	574歳まで 察、尿検査 施) クトチーム 能を活用し 率向上)	分析】 の方を対象 、血液検査 、」による受 た受診率向 したが、目	記、(その 記診率向上 日上対策、	協力依頼を見した が受した を関する。 ・人データの を図る。 ・人データの がのしたが、 がのいたが、 がのいたが、 がのいたが、 がいが、 がいが、	
	健康づくり の推進		指標(単位)			た者のうちE			(%) 令和7年度	・特定保健指導については、令和6年度 開始の改定内容を令	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(目標年)	和5年度より一部前	
			目標	-	65	70 45.3	75	75	75	倒しで導入し、より 減量が期待できるよ	
		3 や	実績	50	36.6	(暫定値)	ÆC STATE	/\± <b>51</b>		うな目標立案となる ようプログラム内容	
6		や遅れている	・特・2料場・・・ 定保施に同は座座定 健健率分封訪日内保 しの の の の の の の は の の は の に の は の に の は の に の は の に り の に り の に り の に り に り に り に り に り	診査受診者の 導を実たのでは を実たのでででででする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かうち、腹囲りのうち、腹囲りのうち、腹囲りを見いる。 自団ははいいでは、 自団はいいでは、 自団はいいでは、 にはいいではいいでは、 にはいいではいいでは、 にはいいではいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいいでは、 にはいでは、 にはい	ル。 着の特定保 ローチし、2 で令和4年度を 可へ個別対応 な善を図った の目標立案後 いて6割を超え	夕等の基準値 健指導対象を 2回目は1かから導入した を行った。 。 、3か月以上	の 対 対 が が が が の で の 取 組 を 経 が つ に の の 取 組 を を の を の に が の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の の に の の の の の の の の の の の の の	i (初回を 郵送時に資 ながらない て体重が	を見直していく。 ・実施率向上のため 初回分割実施を継続 し、昨年度の課題改善につながるようアプローチ方法を見直す。	

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等							
	健康づくり の推進		指標(単位)	筋力ア	・参加者が記録する 内容に食事や生活習								
		(	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	慣の目標を明確に し、目標の達成度を			
		o 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	目標										
		り 実績 - 6 7											
7		遅れている アンドラ	<ul><li>・個別運動</li><li>運動を取り</li><li>・筋トレ修</li><li>・上記の取</li></ul>	プログラムに 入れたトレー 了生の後方式 組を実施した	こ基づき、筋 -ニングを遁 を援の実施。 こ結果、参加	11回開催。 1者のうち、・	ングとエアロ 体力年齢が1	分析】 コバイクなど 16歳若返っ <i>1</i> 票値には及は	こ方もいた	・修了者の7割以上 が自主グループへ移 行できるよう支援し ていく。			

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第2項】感染症対策の迅速・適切な実施

No	施策	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等					
	感染症対策 の迅速・適		指標(単位)	令和5年春開始接種 及び秋開始接種の円						
	切な実施		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	滑な実施
		2								
8		概ね	実績	İ	91.2	90.9			/	
J		達成	前年よりは	は低くなった	∓度の取組[ きものの <b>、</b> <sup>−</sup> 高い接種率 <sup>−</sup>	予防接種施	行日に接種		など、全	

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第3項】地域医療体制の充実

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域医療体 制の充実		指標(単位)	地域医療連携	<b>美ネットワーク</b>	フシステムに参	参加する市民の	D数(累計)	(人)	引き続き「とねっ と」事務局と連携
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、地域医療連携 ネットワークシステ
		2	目標	-	15,400	16,000	16,700	17,500	18,400	ムの適正運用に努め る。また、令和5年
9		概ね	実績	14,824	15,071	15,251				度末で現「とねっと」システム終了す
9		達成	【指標に関 「とねっとルス感染が達成するご	るため、周知や清算 業務を行う。						
	地域医療体 制の充実		指標(単位)	市	为医療機関	への救急搬	送者数の割	合	( % )	・引き続き在宅当番 医制及び救急医療支
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	援事業を実施することにより、休日・夜
		ゃ	目標	-	32	52	54	56	58	間における初期救急 医療体制を確保す
10		や遅	実績	-	19	40				る。 ・救急搬送者数が増
		れている	いるとともに、救急ワークステーションを設置したことで市内医療機関への地域を割合が昨年度実績より改善したものの、日標の約7割に図書ったた							加傾向にあることから、救急車の適に利用を啓発し、搬送者数の増加を抑制することで市内医療機関への搬送割合を改善させる。
	地域医療体 制の充実		指標(単位)	盂	民健康保險	食税収納率	(現年度分)	)	( % )	・口座振替への切替 勧奨・短期証又は資
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	格証の交付による納 税相談の機会の確保
		1	目標	-	93	93.2	93.3	93.4	93.5	に努める。
11		目標	実績	93.2	94.0	94.3				
11		を達成	新たな潜 置き、口唇 ともに、プ	関する決算領 帯納繰越分の を振替強化所 文書や電話領 内率の向上に	D発生を防! 目間に新規! 等による催信	止するため 国保加入者 告強化や、	、現年度課 等へ勧奨を	税分の徴収 積極的に実	施すると	

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等							
	地域医療体 制の充実												
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、引き続き、医療 費の伸びの抑制に努 める。			
		1 0	目標										
12		目標	実績	-3.0	4.5	2.1				]			
12		療費の増 た、新型 られる。											

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第4項】高齢者福祉の充実

No	施策	評価			【上段	】成果・目段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
	高齢者福祉 の充実		指標(単位)		ふれあいさ	ナロン設置数	汝(累計)		(箇所)	・高齢者相談センターと連携し、新規ふれあ	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	いサロンの開設と継続 支援行う。	
		2概	目標	-	132	138	144	150	156	・健康づくりサポー ターの派遣および介護	
13		ね	実績	122	127	135				護予防サポーターの養成と活動支援を行う。	
		達成	<ul><li>新規ふれ</li><li>介護予防</li></ul>	いあいサロン ラサポーター 対策を講じ <i>け</i>	ンの開設と -および健/	活動の継続 東づくりサ	価に対する 支援 ポーターの 設も実施し	活動支援	8割以上を	・医療専門職によるフレイル予防の健康講座 を実施していく。	
	高齢者福祉 の充実		指標(単位)		高齢者相	談センター	の認知度		( % )	・引き続き相談窓口や 関係機関の会議等で、	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	高齢者相談センターを 周知していく。	
		1	目標	-	60	65	70	75	80		
		- 目標	実績	51.9	63.5	80.8	価に対する				
14		を達成	開して の会議等 高齢者相 高齢者相 成するこ								
	高齢者福祉 の充実		指標(単位)	■刃』	印症サポー	ターの養成	人数(累計	<del> </del>	(人)	・より多くの人に認知症への理解を深めても	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	らえるよう、認知症地域支援推進員やキャラ	
		2概	目標	-	5,400	5,800	6,200	6,600	7,000	バンメイトと、認知症 サポーター養成講座の	
15		ね達	実績	5,025	5,239	5,492				実施方法、周知方法、 開催場所などを検討 し、計画的に講座を開	
		達成	<ul><li>認知症</li><li>新型コロー</li></ul>	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・認知症サポーター養成講座を13回実施 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら上記取組を実施した 結果、目標値の8割以上の実績値となったため。							
	高齢者福祉 の充実		指標(単位)		介護人村	すの確保数	(累計)		(人)	・埼玉県高齢者福祉課 介護人材担当や市内の	
	· -	1	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	介護サービス事業所と 情報共有しながら、介	
			目標	-	25	80	95	110	125	護人材の確保について 方策を検討していく。	
16		標を	実績		61	146					
		達成					価に対する 目標を上回		が確保で		

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第5項】障がい者福祉の充実

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
	障がい者福 祉の充実		指標(単位)	市内	障害福祉サ	ービス等事	業所数(累	(計)	(ケ所)	<ul><li>・不足するサービス</li><li>を確保するため、民</li></ul>		
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	間法人等による整備 にどのような支援が		
		1 目	目標	-	61	61	62	62	63	可能か検討していく (市内に入所施設が		
17		標	実績	59	74	87			/	ない。また、短期入 所及び計画相談事業		
17		を										
	障がい者福 祉の充実		指標(単位)	北埼玉障が	がい者相談支	援センター	相談件数(加	0須市民)	(件)	・令和5年4月に新 規開設した、「基幹		
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	型相談支援センター」を中核とし、		
		2	目標	-	1,420	1,440	1,460	1,480	1,500	地域の相談支援をよ り質の高い相談支援		
18		概ね	実績	1,301	1,221	1,365			/	サービスを行えるようにする。		
		達成	北埼玉輝 様々な相談	関する決算等 管害者生活。 炎支援が行れ 新型コロフ	また、相談及び運営状況等について、評価・検証を行う。							
	障がい者福 祉の充実		指標(単位)	(年度中	の)新規の	障がい者就	労者数(加	]須市民)	(人)	・就労支援センター を中心に、北埼玉地		
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	域障がい者支援協議 会の就労部会と連携		
		ゃ	目標	-	30	30	30	30	30	を図りながら、地域 の障がい者の就労を		
19		や遅	実績	11	18	22			/	支援していく。		
19	れ 【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 て 加須、行田、羽生の3市で委託している北埼玉障がい者就労支援セン り ターによる、企業訪問や実習等総合的な支援により就職につながったた 新型コロナの影響で求人数が減り、就職者数も減ったため。											

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第6項】ともに支え合う地域福祉の推進

No	施策	評価			【上段	】成果・目 段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	ともに支え 合う地域福		指標(単位)		地域ブロン	ノズ会議の記	设置累計数		(箇所)	・生活支援コーディ ネーター及び高齢者
	祉の推進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	相談センターとの連携を一層推進する。
		1 目	目標	-	16	16	16	16	16	・既存のブロンズ会議の運営状況を確認
20		標	実績	13	14	16				し、意見交換及び情報提供を行う。
20		を達成	【指標に関 全ての社 し、各地域 とにより、	・住民が主体的に 「やりたい」と思う ような情報を整理 し、啓発を行う。						
	ともに支え 合う地域福		指標(単位)	衬	<b>上会福祉協</b> 認	議会会員加入	入率(累計)	)	( % )	・会員の大部分を占める戸別の協力者が
	祉の推進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	減少傾向にあること から、今後、工業団
		2	目標	1	63.9	64	64.1	64.2	64.3	地の企業や市内で活動する団体等への訪
		2概ね	実績	63.2	62.5	60.8				問を実施し新規協力 者の開拓に努める。
21		ね達成	「おおおりでは、これでは、「おおりでは、これでは、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ							
	ともに支え 合う地域福		指標(単位)		避難援助	者の登録率	(累計)		( % )	・名簿未登録者への働 きかけは行っている
	祉の推進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	が、登録の必要性を感じないなどの理由で登
		1	目標	-	41	42	43	44	45	録意向がない人が固定 化しつつあると考えら
		目標	実績	41	46	46				れる。 ・ひとり暮らし高齢者 及び高齢者のみ世帯の
22		<sup>伝</sup> を達成	・引き続き民生委員・児童委員による高齢者世帯訪問時や、新型コロナワクチン接種 種時における要介護認定者や障害者手帳所持者への災害時要援護者制度の周知を							及び局断省のみじ帯の うち、災害時の避難に 支援が必要な者の避難 支援者の登録促進、地 域による支援体制の構 築の検討を促進する。

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第1節】いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる

【第7項】生活の安定・安心の促進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	生活の安 定・安心の		指標(単位)	学習支援	後事業参加 を	当(中学3年	F生)の高村	交進学率	( % )	・引き続き、本事業を通じて子どもの基
	促進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	礎学力の向上を目指 すとともに、高校進
		1	目標	-	100	100	100	100	100	学率100%を達成 させるために進学セ
23		目標	実績	100	96.3	100			/	ミナー等を開催し、 進学の重要性を理解
23		を達成	・個別指導施するとと	算形式により こもに、進動		とりの学習 及び進路相	ペースに合 談を実施し	わせた学習 、中学3年	予している。 予している で生の利用	世子の皇女はどほ解してもらい、生活困窮世帯の自立促進を支援する。
	生活の安 定・安心の		指標(単位)	就労支	援により就	労した生活	保護受給者	の割合	( % )	・今後も就労支援相 談員によるハロー
	促進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ワークと連携した就 労のチーム支援の実
		2	目標	-	50	50	50	50	50	施。また、面接相談 員の他法他政策を活
24		概ね	実績	50.4	67.3	45				用したきめ細やかな 相談の実施。就労セ
24		達成	就労支援に	より就労し	∓度の取組( シた受給者; 帯の自立に・	が前年実績	及び目標を		たが、就	ミナーについては参加者数の増加を試みる。
	生活の安 定・安心の		指標(単位)		消費生	上活講座参加	旧者数		(人)	<ul><li>より多くの方が参加していただけるよ</li></ul>
	促進	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	う、関係機関や参加 団体等への講座開催
		ゃ	目標	-	1,440	1,370	1,500	1,340	1,370	周知に努める。
25		や遅れ	実績	76	95   実度の取組	822				
20										

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第2節】災害に強いまちをつくる

【第1項】水害対策の強化

		=177	K p r pm	2100 17XPG1				, , , , ,	10 60 00	4人   幅   に 遅れ		
No	施策	評価		【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析								
	水害対策の 強化		指標(単位)	į	総合水害広	域避難訓練	参加者人数		(人)	・大型台風接近上陸 を想定し、広域避難 対象地域、地区の住 民の方の広域避難及		
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)			
		4 大	目標	-	2,000	2,050	2,100	2,150	2,200	び水害時避難場所の 開設運営等を総合的		
		幅に	実績	0	Ο	896				に訓練する。		
26		に遅れている	【指標に関新型コロス施したため	<ul><li>加須警察署による 交通誘導訓練も実施 する。</li><li>ホットライン関係 団体と顔の見える関 係を築くため、情報 連携訓練を行う。</li></ul>								
	水害対策の 強化		指標(単位)	水	書時の避難	場所の収容	人数(累計	<del> </del>	(人)	<ul><li>避難場所の整備を</li><li>図り、いつ災害が発</li></ul>		
	32.10	2	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	生しても対応できる よう備えていく必要		
			目標	-	27,100	27,200	27,300	27,400	27,500	がある。		
27		概ね	実績	26,532	26,671	26,067						
2,		達成	避難場瓦	関する決算領所の新規追加 所の新規追加 の避難場所	旧等整備は	したものの	、他の避難	場所の統角	合によ			
	水害対策の 強化		指標(単位)		建築	物浸水被害	件数		(件)	・浸水被害発生箇所における、より有効		
	52.10		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	的な浸水被害対策を 検討する。		
		1	目標	-	0	0	0	0	0	17(03)		
		目	実績		0	0				]		
28		標を達成	・令和4年 策計画に基	関する決算年 ででは浸水被 をづき、水路 を図ることが	窓害が発生する というところ という とう とう こうしょ こう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	する大雨は 足進や市民	降らなかっ; との協働に	たが、加須 よる浸水被				

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第2節】災害に強いまちをつくる

【第2項】震災等対策の強化

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	震災等対策 の強化		指標(単位)		市有建築物	勿の耐震化薬	率(累計)		( % )	・加須市建築物耐震 化計画 (R3~R7)に				
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	基づき、耐震化を促進する。				
		1	目標	İ	92	92	92	92	94					
29		目標	実績		92.8	92.8								
29		を 達		引する決算な のの耐震化の		内容及び評 或できた。	価に対する	分析】						
		成	*耐震化対	过象施設18	1施設、う	ち、耐震化	済施設数1	68施設						
			,,,,,,											
	震災等対策 の強化		指標(単位)	自主防災約	組織の組織率	区(累計)(	自治協力団体	*ベース)	( % )	・自主防災組織未設 立団体に個別に連絡				
		2	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を行い、設立を促進 する。				
				目標	-	100	100	100	100	100	<ul><li>防災士養成講座を 開催し、地域防災力</li></ul>			
30		概ね	実績	91.1	92.7	92.7				の充実・強化を図る。				
30		id   達   成	• 自主防災	<b>&amp;組織未設</b> 了	立団体代表	内容及び評 者に対し、			作成し、	00				
			成	自主防災約	1織設立に関	関する依頼	を行った。							
										NALW// 18 = 2 - + 1 - 1 - 1				
	震災等対策 の強化		指標(単位)	震	災時の避難	場所の収容	人数(累計	<del> </del>	(人)	・避難場所の整備を し、いつ災害が発生				
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	しても対応できるよ う備えていく必要が				
		1 目	目標	-	24,580	24,580	24,580	24,580	24,580	ある。				
31		標	実績	24,580	24,580	24580								
		を 達				内容及び評 れており、			る。	]				
		成												

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第3節】安全なまちをつくる

【第1項】防犯体制の強化

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
	防犯体制の 強化		指標(単位)	加須市内に	おける人口	1,000人当	たりの刑法	犯認知件数	(件)	引き続き、防犯のま ちづくり推進協議会	
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	等を開催し、推進体 制の強化を図るとと	
		ゃ	目標	-	5.4	5	4.9	4.8	4.7	もに、計画の進行管理を行う。	
32		や遅	実績	5.0	5.6	5.2				生に130。	
32		れている	第3次計画 に推進して 盗難が多く	関する決算領 「に基づき、 できた結果、 (発生して 修正(R35	防犯のまた 前年度より おり、目標を	うづくりに!! り減少した を達成する	関する施策: が、依然と ことができ	を総合的か して空き集			
	防犯体制の 強化		指標(単位)	自主防犯約	組織の組織率	区(累計)(	自治協力団体	*ベース)	( % )	・地域における防犯活動の活性化を図る	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ため、加須警察署と 連携し、講習会を実	
		   2   概   ね		目標	-	82.1	86.6	91.1	95.5	100	施する。 ・自主防犯団体の組
33			実績	73.2	81	81			/	織及び活動状況を把握するため、定期的	
		達成	• 令和4年	関する決算年 ● 度は新たた 票を達成し <i>↑</i>	自主防犯統				犯組織率	に実態調査を行う。 ・自主防犯組織未設 立の自治協力団体 へ、引き続き、危機 管理防災課と連携し 設立依頼を行う。	
	防犯体制の 強化		指標(単位)		問題のあ	る空家数	(累計)		(件)	・引き続き、管理不全な空家を解消する	
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ため、所有者等に対 して適正管理の指導	
		やや	目標	1	170	160	150	140	130	等を行うとともに、 空家バンク等の活用	
34	************************************		実績	181	187	175			/	全家ハング寺の活用 により、空家の利活 用を促進する。	
<b>0</b> 4		れている	・問題のあれている。 する物件も ・空家バン	する決算年度 る空家につい しかし、空気 あったことが ク及び空家/ 年度と比較し た。	いては、年度 家等になった から目標を達 バンク以外に	により変動 経緯や要因 成すること よる市場流	はあるが取場 など様々でも ができなかっ 通も順調に排	5り、解決等 った。 É移している	に時間を要。		

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第3節】安全なまちをつくる

【第2項】交通安全対策の充実

		評	RATIO .	2101112121				, , , , , ,	10 00	4人順に遅れている) 分析を踏まえた改善点・				
No	施策	価		【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析										
	交通安全対 策の充実		指標(単位)		・引き続き、市民の交通安全意識の向上									
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を図るため、交通関 係団体と連携し、年				
		1	目標	-	300	285	270	255	240	間を通して交通安全 啓発等を行う。				
			実績	240	264	271				さらに、交通指導 員の人員確保につい				
35		標を達成	前年よりも を達成した ・46名の ・各交通り を交付した	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 前年よりも件数が増加したものの、次の取組を実施し、令和4年度の目標 を達成した。 ・46名の交通指導員を委嘱(充足率:65.7%)【R5.4.1現在】 ・各交通関係団体の活動支援のため、各団体ともに総会を開催し、補助金 を交付した。 ・交通関係団体と連携し、各交通安全運動期間等における交通安全啓発を										
	交通安全対 策の充実		指標(単位)		自転	車事故死傷	者数		(件)	・引き続き、子ども 運転免許事業及び中				
		3やや遅	3	3	3	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	学生交通安全講習会を実施し、子どもの
			目標	1	34	33	32	31	30	交通事故防止対策に 努める。 ・高齢者の交通事故 防止対策について、				
36			実績	44	34	40								
		れている	<ul><li>次のとおの目標値を</li><li>参加・実のため、©</li><li>子ども自</li></ul>	30、各交道 を達成するで 践型高齢者 回数を減らし 目転車運転	ことができ	期間におけ なかった。 Z室は新型コ 催した。 5/24~6/	る交通安全 コロナウイル 30)を実施	啓発を実施 レス感染症! をした。		関係各課と共に検討する。 ・道交法の改正に伴い、自転車用ヘルメットの着用促進を図る。				
	交通安全対 策の充実		指標(単位)		物損(	件)事故発	生件数		(件)	・ゾーン30区域について、加須警察署と				
	) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	連携し、事故発生件数などから整備効果				
		4  大	目標	ı	2,300	2,240	2,180	2,120	2,080	を検証し、必要に応じて更なる対策を実				
		幅に	実績	2,045	2,013	2,320				施する。				
37														

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第3節】安全なまちをつくる

【第3項】消防力の強化

No	施策	評価		【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析								
	消防力の強 化		指標(単位)	引き続き、埼玉東部 消防組合と連携し、								
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	計画的に防火水槽の 有蓋化を進めてい		
		1	目標	-	94.6	95	95.5	96	97	<.		
38		目標	実績	94.2	94.6	95.3						
30		を達成					価に対する 蓋化工事を					
	消防力の強 化		指標(単位)			消防団員数	Į.		(人)	消防団の現状を踏ま え、団組織及び処遇		
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	改善への対応案を検 討する。		
			目標	-	445	445	445	445	445			
			実績	415	420	416						
39		2概ね達成	・・・実・施・路・指・いて、1250では、日本のでは、1250では、12	奴に対して2 )減市 日本 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	29名の欠員が、次の取得 が、次の取得 祭にて、学 ででは国際プロ では の自治協力に の自治協力に	が生じてい 組を実施し 生消防団員 大学で機能別 つりにて、 合会役員会 団体代表者	た。 員による団員 別学生消防団 学生消防団 において、	曼募集の啓然 団員募集説 員による団 消防団員の	明会を実団員募集のの候補者の			

【第1章】安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

【第3節】安全なまちをつくる

【第4項】安全な水道水の安定的な供給

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
	安全な水道 水の安定的		指標(単位)		石綿セメン	ノト管残存薬	率(累計)		( % )	・石綿セメント管の 残存率は、県内実績	
	な供給		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	と比較しても未だに 高い状況にあること	
		1	目標	1	25.7	24.6	23.4	22.3	21.2	から、他事業の工事と連携し効率的な事	
40		目標	実績	26.5	25.5	24.0			/	業の推進に努める。 ・物価や人件費の高	
40		を達成	石綿セメン		十画に基づ	内容及び評 き、更新工		分析】 た結果、E	標値を達	騰による事業費の増加、浄水場設備の更新など他事業との投資効果を勘案し、石綿セメント管の更新を進める。	
	安全な水道 水の安定的		指標(単位)		旧簡易才	K道残存率	(累計)		( % )	・自治会要望等にお いて、水圧不足改善	
	な供給		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を要望した地区や、水圧不足解消戸数の	
		1 目標	目標	-	4.4	4.3	4.1	3.9	3.8	高い路線を選定し、 配水管布設工事を実施する。 ・他事業との投資効	
41			実績	4.5	4.4	4.3					
		を達成	配水管の新		を実施し、「	内容及び評 自治会要望 ができた。		分析】 圧不足の解	消に努め	果を勘案し、事業の進捗を図る。	
-	安全な水道 水の安定的		指標(単位)			有収率			( % )	・引き続き漏水調査を実施する。	
	な供給		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	・漏水が多発してい る箇所において、重	
		2	目標	ı	88.94	90	90	90	90	点的に配水管布設工事を実施し、有収率	
42		概わ	実績	85.23	85.38	85.65				事を実施し、有収率 の向上を図る。	
72		ね達成	漏水調査に 達成できた	こよる漏水額	B発地区の Dの、前年	度よりも有	工事を実施	分析】 iした結果、 7ポイント <sub>-</sub>			

### 第2章

### 未来へつなぐ人を育むまちづくり

### 第1節 子どもを産み育てやすいまちをつくる

- ・第1項 結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細かな支援
- ・第2項 子どもの健やかな成長の支援
- ・第3項 仕事と子育ての両立の支援
- ・第4項 幼児教育の充実

### 第2節 確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる

・第1項 学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり

### 第3節 自ら学び自分らしく生きるまちをつくる

・第1項 生涯学習の推進・芸術文化の振興

### 第4節 スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる

第1項 スポーツ・レクリエーションの振興

### 第5節 互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

- ・第1項 人権尊重社会の推進
- ・第2項 男女共同参画社会の推進

### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第2章・章目標進行管理調書(実施状況報告書) 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり

			【6千1四)	川よ4段陥さ				、37575连	れている、	4大幅に遅れている)
No	目標	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	第2章 未 来へつなぐ		指標(単位)	0~	5歳の1年	後の人口(	4月1日時	(点载	(人)	・引き続き、子育て 支援策はもとより、
	人を育むま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	総合振興計画に位置 付けた事業を着実に
		1	目標	-	増加を維 持	増加を維 持	増加を維 持	増加を維 持	増加を維 持	推進することで、O ~5歳の年齢にとど
43		目標	実績	+134	+66	+173				まらず、人口増を目指す。
43		を達成	• 本市の子	一育て支援を		内容及び評する、各事			話び、増	, e ei
			• R4.4.1 173人		4,216人	, → R5.	4.1 : 1~6	6歳 4,38	9人	
	第2章 未 来へつなぐ		指標(単位)		保育所•	学童保育の	待機児童		(人)	・月途中入所に対応 するため、保育士の
	人を育むま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	確保に努め、保育を 実施する。・教育・
		1 目	目標	-	0	Ο	0	0	ゼロを維 持	保育施設型給付費等を適正に管理し支払
44		標	実績	0	0	0				いを行う。・放課後 児童健全育成事業に
		を達成	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・保育を必要とする児童の保育を行うことにより、仕事を持つ保護者に対する子育て支援が図られた。・広報かぞ、SNSによる指導員確保や、不動岡小、元和小、加須小、三俣小の保育面積確保等により待機児童ゼロを維持することができた。						保や、不	ついては、引き続き 指導員の確保しつ つ、児童数が増加す る見込みがある施設 は計画的に対応して いく。
	第2章 未 来へつなぐ		指標(単位)	埼玉県		兄調査の県平 4均正答率の		対する	( % )	・CBTによるチャレ ンジテストや「加須
	人を育むま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	まなびTime」等を実 施し、児童生徒の学
		2	目標	-	小学生:101 中学生:101	小学生: 101 中学生: 101	小学生:101 中学生:101	小学生: 101以上 中学生: 101以上	小学生: 101以上 中学生: 101以上	カ向上を図る。 ・各校において学力
45		概ね	実績		小学生:98 中学生:96	小学生:97 中学生:95				分析シートを作成し、自校の課題解決
40		達成	前年より下回ってり実施、小規	) 1 ポイン   )るが、各村 見模校に対す	ト減となっ 交へのチャ する人的支	内容及び評 たものの、 レンジシー 援など、一 の向上に努	市の平均正 トの配布や 人一人の児	答率が、県	ブテストの	に向けた取組に努める。
	第2章 未 来へつなぐ		指標(単位)		市民学習	₫カレッジの	の受講率		( %)	・市民企画委員「アシストかぞ」との協
	人を育むま ちづくり	1	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動によりバラエティ 豊かなセミナーを実
			目標	-	80	80	80	80	80	施(企画・運営)するだけでなく、市民
46		標を	実績	0	83	81				のニーズに合ったセミナーが実施できる
		達成	<ul><li>前年より</li><li>市民ボラン</li></ul>	)も減となっ ノティア(i	oたものの。 市民企画委	内容及び評 、生涯学習 員「アシス ナーを実施!	の機会の提 トかぞ」)	供を促進す		よう情報収集を行う ことで、更なる講座 の質の向上を図って いく。

# 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第2章・章目標進行管理調書(実施状況報告書) 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり

No	目標	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	第2章 未 来へつなぐ		指標(単位)	成人者の過	・第2次加須市ス ポーツ・レクリエー					
	人を育むま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ション推進計画に基 づき、スポーツ団体
			目標	1	_	Ī	_		65	等への支援をはじ め、スポーツに触れ
			実績	34.1	対象外	対象外	対象外	対象外	/	る機会などを作り、 スポーツを普及推進
47								分析】 よるもので	あるため	する。

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第1節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第1項】結婚・出産・子育てへの連続性のあるきめ細やかな支援

		=177	K p r i par	210 172761				<u> </u>	1000 00	4人幅に遅れている)
No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	結婚・出 産・子育て		指標(単位)	加須	市結婚相談	炎所を介し/	こ婚姻成立(	件数	(件)	・であいふれあいのつ どいの開催方法等、内
	への連続性 のあるきめ	4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	容について、より一層 成果があげられるよう
	細やかな支 援	大	目標	-	10	10	10	10	10	助言・指導する。 ・さくら市と共同し婚
	1/2	幅に	実績	80	3	2				活グルメツアーを開催するなど、新たな出会
48		遅れている	「であい型コロナウ 会いの機会 ただし、	割する決算等 Nふれあいの フイルス感染 計たにすが ができ、 ま	Dつどい」4 染症の影響に なったため。 未都市であ	4回とセミ! こより、そ 。 るさくら市	ナー2回をそれぞれ1回 との「婚活	予定してい。 ずつ中止と ゼルメツア	なり、出	いの場を提供するとともに、登録者数の増加に取り組む。 ・婚活セミナーとパーティを同日に開催し、 成婚率の上昇を図る。
	結婚・出 産・子育て		指標(単位)		不妊治	療による妊	娠者数		(人)	妊娠者数の増加には、 医療技術の進歩等によ
	への連続性のあるきめ		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	るところが大きいが、 引き続き安心して妊
	細やかな支援	1	目標	ı	21	21	22	23	25	娠・出産を迎えるため の環境づくりに努め、
49	1/2	目標	実績	16	29	25				事業の周知を行ってい く。
49		を達成	前年を下回	関する決算な 回ったものの ロを実施し、	D、不妊に	悩む夫婦に	対して、制	度改正を含		
			*指標上方	修正(R3写	実施):R7	7目標24→	25			
	結婚・出 産・子育て		指標(単位)	要見守り世帯	あつうち定期的	は見守りの必	要がなくなった	た世帯の割合	( % )	ケース課題が多岐に渡 り、課題の解決が困難
	への連続性のあるきめ		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	化してきている。引き 続き関係機関との連携
	細やかな支 援	1	目標	1	30	30	30	30	30	を強化し、児童虐待に対するきめ細かな支
50	1/2	標	実績	33.3	23.4	39.6				援、対応を行ってい く。
30		を達成	児童虐待選 ケースも増 当(社会福	関する決算等 通告の増加に 曽加しており 畐祉士)2名 見、目標達成	)、児童担					

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第1節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第2項】子どもの健やかな成長の支援

No	施策	評価			【上段	】成果・目 段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	子どもの健 やかな成長		指標(単位)		3~4か月	児・3歳児	健診受診率	<u>Z</u>	( % )	・未受診者に対して、引き続き通知の
	の支援		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	郵送、電話、訪問等 の受診勧奨を行う。
		2	目標	1	100	100	100	100	100	
51		概	実績	95.9	95.7	96.2				
51		ね達成	3~4か月 人であった	目児健診と3	3歳児健診の 郵送、電話、	内容及び評 D受診対象 、訪問等の われる。	者1,286人	に対し受診		
	子どもの健 やかな成長		指標(単位)	発達・ことに	ばの遅れ等で	医療機関の受	診につながっ	った者の割合	( % )	<ul><li>医療機関受診につながらなかった者に</li></ul>
	の支援	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ついては、引き続 き、親子教室への参
		ゃ	目標	1	85	85	85	85	85	加や地区担当保健師との相談を継続し、
52		や遅	実績	77.3	69.6	58.3				個々の意向を確認しながら支援を行って
02		れている	につながっ	った者の割る て健全な発送	合は少ないだ	内容及び評 が、受診に 子教室の参	つながらな	かった者全	2員が、遊	n<.
	子どもの健 やかな成長		指標(単位)	子ども食	堂・フード	パントリー	·実施場所数	文(累計)	( 箇所 )	・引き続き、フードド ライブによる市民・団
	の支援		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	体・企業等からの食品 提供について広報活動
		1	目標	-	8	9	10	11	12	を行い、ひとり親世帯等へ幅広く食品支援が
53		目標	実績	7	10	10				できる体制づくりに努める。
		を達成	子ども食堂	ѯ・フードノ	パントリー! 子ども食!	内容及び評 に関連する 堂・フード	活動団体と	フードドラ		・令和5年度から、子ども食堂・フードパントリー団体のネットワーク化を図り、効率的な運営を実施するため、団体連絡会の運営費を補助する。

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第1節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第3項】仕事と子育ての両立の支援

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	仕事と子育 ての両立の		指標(単位)		低年	齡児入所児	宣数		(人)	・ 今後も、安定的に 低年齢児への保育
	支援		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	サービスができるよ うに、受入れ体制を
		2	目標	1	535	533	531	529	527	整えている保育所に 対して助成を行う。
54		概	実績	492	493	481				
54		ね達成	【指標に関 安定的に め保育士を 所に対して	関する決算年 に低年齢児 を確保し、年 に助成を行っ ま3月1日 ま3月1日	∓度の取組[ (О歳児 <b>、</b> ∓度途中入∫ った。	内容及び評 1 歳児)の 所の需要等	している数 価に対する 受入れがで に対応でき 1人入所し	分析】 きるよう、 る体制を整	あらかじ えた保育	
	仕事と子育 ての両立の		指標(単位)	長	時間保育を	実施する私	立保育園の	)数	( 園 )	・今後も、長時間保育の需要に対応し、
	支援		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	保護者の就労支援と なるよう、延長保育
		1 目	目標	1	16	16	16	16	16	を行う民間保育所に対して助成を行う。
55		標	実績	16	16	16			/	73 0 (23/24 (213 20
		を達成	保護者のおいて延長	就労形態の 長保育を行	多様化に対 5民間保育	応するため 所に対して	価に対する )、保育認定 補助金を交 図ることが	三時間の前後付した。就	後の時間に 3労時間等	
	仕事と子育 ての両立の		指標(単位)	預	かり保育を	実施する市	$\sigma$ 立幼稚園 $\sigma$	)数	( 園 )	・今後も、保育の延 長が必要な保護者の
	支援	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ニーズに応えるた め、全公立幼稚園で
		ゃ	目標	1	13	13	13	13	13	預かり保育が開設で きるように支援す
56		や遅	実績	9	8	9			/	る。
30		れている	保育の延した。また	E長が必要な こ、保護者の	ふ幼児に対 の就労時間(	して、公立 こより、預	価に対する 幼稚園 9 園 かり保育の とができた	で預かり保 無償化の認		

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第1節】子どもを産み育てやすいまちをつくる

【第4項】幼児教育の充実

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	幼児教育の 充実		指標(単位)		市立幼科	推園入園待村	幾児童数		(人)	・産休代員(会計年 度任用職員、幼稚園
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	教諭)確保のため、 広報やHPを活用す
		1 目	目標	-	0	0	0	0	0	る。 ・園児数、学級数、
57		標	実績	0	О	0				特別支援が必要な園児数に応じて、会計
37		を達成	市立幼科	性園においる	拝度の取組! て、保育を! とができた。	必要とする			1、待機児	年度任用職員数を配置する。
	幼児教育の 充実		指標(単位)	市立幼稚園	園の非構造部	部材の耐震(	L対策実施 <sup>図</sup>	率(累計)	( % )	・加須市立幼稚園再 編計画に基づき、加
		4	指標(単位) 年度	市立幼稚園	園の非構造語	部材の耐震( 令和4年度	比対策実施率 令和5年度	率(累計) 令和6年度	(%) 令和7年度 (目標年)	編計画に基づき、加 須市学校施設長寿命
		大幅							令和7年度	編計画に基づき、加 須市学校施設長寿命 化計画の施設整備の 優先順位を見直し、
58		大	年度 目標 実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度 23.1 0	令和5年度 46.2	令和6年度	令和7年度 (目標年)	編計画に基づき、加 須市学校施設長寿命 化計画の施設整備の

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第2節】確かな学力と豊かな心を育むまちをつくる

【第1項】学校教育の充実と家庭・地域で健やかな子どもを育む環境づくり

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	学校教育の 充実と家		指標(単位)	全国学力•	学習状況調査	の質問紙調査	5 *上段:小6	6 下段:中3	( % )	・自ら考え、判断 し、行動できるよう
	庭・地域で 健やかな子		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に努力する児童生徒 の育成に向け、基礎
	どもを育む環境づくり	2	目標	_	91.5 90.5	92.5 92	93.5 93	94.5 94	95 95	学力の向上に加え、豊かな心の育成を目
E0	採売シベジ	概	実績		86.2 89.3	89.8 91.2				指す教育の推進を図
59		ね達成	※調査項E えた児童生	∃:「人が® E徒の割合	F度の取組! 困っている。	内容及び評 ときに進ん 心の教育を	で助けます	か」に「は		る。
	学校教育の 充実と家		指標(単位)	ICT活用i	能力に関す	る調査 *	上段:小6	下段:中3	( % )	・教員に対する研修 会を実施し、教員の
	庭・地域で 健やかな子		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ICT活用能力の向上に努め、児童生徒の
	どもを育む 環境づくり	1	目標	-	65 70	70 75	75 80	80 85	85 90	学力向上とさらなる情報活用能力の育成
60	球焼ンくり	目標	実績		94 94	96 99				を目指し、ICT教育の充実を図る。
00		を達成	各小•中	Þ学校におい	ハて、一人・	内容及び評 一台端末を により、校	活用した授	業が推進で		
	学校教育の 充実と家		指標(単位)	不	登校生徒の	割合(小学	·校•中学校	ξ)	( % )	<ul><li>さわやか相談員や</li><li>巡回スクールカウン</li></ul>
	庭・地域で 健やかな子	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	セラーを配置し、教 育相談体制の充実を
	どもを育む 環境づくり	ゃ	目標	-	小学校O 中学校O	小学校O 中学校O	小学校O 中学校O	小学校O 中学校O	小学校O 中学校O	図る。 ・中学校の教育相談
61		や遅	実績	小学校0.43 中学校3.66	小学校0.53 中学校3.93	小学校0.78 中学校5.90				部会の会議に教育委 員会の担当が参加
		れている	各学校に 童生徒、例	こおいて教育 R護者の学	育相談の強 交を休むこ	内容及び評 化にと努め とへの意識 遅れている	ているが <b>、</b> が変化して	コロナ禍をおり、不登		し、支援について助 言を行う。

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	学校教育の 充実と家		指標(単位)		学	校給食残食	率		( % )	・献立の工夫をして いくとともに、令和
	庭・地域で 健やかな子	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	5年度からは、栄養 教諭が各学校を訪問
	どもを育む環境づくり	ゃ	目標	1	2	2	2	2	2	し、専門性を活かし た各教科等における
62	状況とくり	や遅	実績	2	2	2.2				食育に関わる実践的 な指導をしていきた
02		れている	前年より	)残食率が_	∓度の取組( 上がったも。 )入れる等、	のの、栄養	バランスを	き慮すると	こともに、	().
	学校教育の 充実と家		指標(単位)	学核	で応援団に登	登録する市民	民の数(累	計)	(人)	・子ども110番の家 の委託数の増加を図
	庭・地域で 健やかな子	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	るとともに、学校応 援団への新規加入者
	どもを育む環境づくり	やや	目標	ı	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	を増やし、活動をより充実させていく。
63		遅	実績	4,167	3,888	3,410				
		れている	コロナ社 の登下校の	関する決算等 過において、 ○見守りなる ・アの人数は						

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第3節】自ら学び自分らしく生きるまちをつくる

【第1項】生涯学習の推進・芸術文化の振興

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	生涯学習の 推進・芸術		指標(単位)		各地域	文化祭の来	場者数		(人)	・ 今後は、市民が文 化、芸術に直接参
	文化の振興	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	加、鑑賞、発表できる機会を充実させ、
		ゃ	目標	1	20,500	20,600	20,700	20,800	20,900	市民文化の高揚を図り、多くの市民が参
64		や遅	実績	0	0	14,000				加する芸術、文化活動を図っていく。
04		れている	新型コロラ た。同様に 民の文化芸	トウイルス® こ、県展かる	感染防止を で、市美術/ 長興に寄与	考慮しなが 展、市民音 できたもの	価に対する ら、4地域 楽祭等を3 の、文化祭	の文化祭全 年振りに開	催し、市	到で図りていて。
	生涯学習の 推進・芸術		指標(単位)	イ	ンターネッ	ト博物館の	アクセスロ	]数	(件)	コンテンツの追加を 目指し、最近注目さ
	文化の振興		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	れている、騎西城跡 の発掘調査に関する
		1 目	目標	-	13,100	13,200	13,300	13,400	13,500	資料や、加須市の偉 人に関するコンテン
65		標	実績	14,557	15,490	19,377				を充実させていく。
		を達成	郷土史料展 掲載しリア り、より多 PDFで掲載	展示室公開E アルタイムな Bくの閲覧を 載し、報告	日や、玉敷を情報発信に まに周知が 書の閲覧が	伸社神楽の こ努めた。 できている インターネ	価に対する 奉納日をイアクセス回 。騎力でが進んでいか かが進んで	ンフォメー 数は増加傾 の発掘調査 )つでも可能	傾であ 報告書を おな環境を	
	生涯学習の 推進・芸術		指標(単位)		市民一人当	当たりの年間	間貸出冊数		( 🛗 )	今後も利用者のニー ズに沿った資料展示
	文化の振興	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	や情報発信に努め る。
		やや	目標	-	5.1	5.2	5.2	5.3	5.3	
66		遅	実績	3.27	4.18	4.06				
30		れている	新型コロスボックス、	トウイルス® 空気清浄	惑染症拡大 機などを導ん	防止対策の 入し、安全	価に対する ため、非接 な環境づく ため、貸出	触型体温計 りに努めた	が、入館	

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第4節】スポーツを通じてはつらつと輝けるまちをつくる

【第1項】スポーツ・レクリエーションの振興

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	スポーツ・ レクリエー		指標(単位)		ウォーキ	ング大会の	)参加者数		(人)	<ul><li>より多くの市民が 参加できるよう、</li></ul>
	ションの振 興	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	様々な工夫を凝らし たウオーキング大会
		やや	目標	-	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	の開催を検討する。
67		遅	実績	529	1,033	913				
07		れている	新型コロ チェック等 グ大会はチ ただし、	コナウイルフ 穿を行いなが 天候によりロ 各地域ス7	ス感染拡大に がら開催を 中止となった ポーツ協会	防止策とし した。地区 た大会もあ では、個人	価に対する て、飲食の スポーツ協 ったもても 641名	中止や参加会主催のウ 日標値を下 ウオーキン	オーキン 回った。 グ事業	
	スポーツ・ レクリエー		指標(単位)	体i	育館、運動	公園施設の	)年間利用者	<b>数</b>	(人)	・安全で快適にス ポーツできる施設を
	ションの振 興	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	提供できるよう必要 な修繕を行うととも
		な	目標	-	660,000	665,000	670,000	675,000	680,000	に、老朽化している 施設備品の交換や修
68		や 遅	実績	·	386,268				/	繕などにより安心し て利用できるよう努
		れている	主催団体 縮小や短問	はにおいて、 時間での大気	新型コロ	ナウイルス った。また	価に対する 感染拡大防 、利用に際 、目標値を	止策として し、自身で		න් <b>න</b> ්
	スポーツ・ レクリエー		指標(単位)	全国大会等	等誘致数(含	全国・関東ス	大会等誘致、	開催数)	( 📵 )	・引き続き関係団体と協力し大会を開催
	ションの振 興		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	すrことによって、 地域に活性化を図っ
		1	目標	-	14	14	14	14	14	ていく。
69		目標	実績	5	10	14				
09		を達成	主催団体	はにおいて、	新型コロ	ナウイルス	価に対する 感染拡大防 た大会を行	i止策として		

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第5節】 互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

【第1項】人権尊重社会の推進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	人権尊重社 会の推進		指標(単位)		人権啓発研	肝修会等への	の参加者数		(人)	人権に係わる相談会 や研修会、各種救済
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	制度の情報提供は継 続的に実施する必要
		3	目標	-	2,000	1,700	1,750	2,800	1,850	があるため引き続き実施していく。今後
		やや	実績	312	1,504	875				は研修会に欠席した方には、資料を送付
70		遅れている	新型コロ 募集人数を たしかし、 施可能なが また、親	を制限したで 十分な感性 5法により関	ス感染症の ことにより、 生症対策を 関催した。 ウイルス感	影響により 、参加者数 講じての開 染症に関連	、各種研修 が減少し、 催など、コ	分析】 会の実施回 目標人数を ロナ過にを 差別、人権	下回った	するなど、効果的な 啓発活動及び施策を 検討・実施してい く。
	人権尊重社 会の推進		指標(単位)	J	、権教育推進	生事業への発	近べ参加者	数	(人)	参加者に理解しやすい講座を計画し、今
	云の推進	4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	後も人権意識を高める啓発を行い、人権
		大幅	目標	-	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	問題を解決してい
		に	実績	1,886	533	2,416				<.
71		遅れている	講座の規模 らは減少し	<i>」</i> た。しかし	り、参加人 ン、コロナ!	数を制限し 惑染症の減	て実施した 少状況や安	分析】 ので、当初 全対策を進 加者数が増	めながら	
	人権尊重社 会の推進		指標(単位)		市民	相談等相談	 6件数		(件)	相談体制のさらなる 周知、潜在相談者か
	乙切尼進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	らの相談を確保する。
		1	目標	-	720	730	740	750	760	· 0°
70		目標	実績	683	672	775				
72		を達成		関する決算な 日の周知に努						

【第2章】未来へつなぐ人を育むまちづくり

【第5節】 互いを認め誰もが活躍できるまちをつくる

【第2項】男女共同参画社会の推進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	男女共同参 画社会の推		指標(単位)	男女	の地位が平	等と感じて	いる市民の	割合	( % )	・情報紙の紙面を 「男女共同参画」を
	進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	身近に感じられるよ うに精査し、啓発に
		2	目標	İ	31.5	33.7	35.8	37.9	40	活用する。・セミナーや講演会
73		概ね	実績	29.4	31.3	28.7			/	の内容を工夫し、性別に関わらず幅広い
73		達成	前年より との協働に 実施し、男	こより、十分 号女共同参画	となり、目れ dな感染症を 動についてを	漂値に達し 対策を講じ 啓発を行う	なかったも た上でセミ など市民の	分析】 のの、市民 ナーやフォ 理解を深め を実施する	・ーラムを )た。	年齢層の参加者を募り、男女共同参画に ついて啓発する。
	男女共同参 画社会の推		指標(単位)	各	番議会等に	こおける女性	生委員の割る	合	( % )	・「女性人材リスト」への登用を推進
	進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、リストを充実さ せ、審議会等の委員
		2	目標	1	31.6	33.7	35.8	37.9	40	の選出について、「女性人材リスト」
74		概ね	実績	31.1	30.2	30			/	の活用を呼びかけ、女性委員に登用率の
		達成	前年より	り女性人材!	となり、目れ リストの活	漂値に達し 用を呼びか	なかったも けた。	がが、 のの、各課がける必要		向上を図る。
	男女共同参 画社会の推		指標(単位)	女	性人材リス	ストの登録を	<b>当数(累計)</b>	)	(人)	・女性リーダー研修 会や女性団体合同研
	進	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	修会等を実施し、参加者の資質向上を図
		な	目標	ı	66	69	73	76	80	り、機会を捉えて広 く「女性人材リス
75		や 遅	実績	55	55	52				ト」への登録を推進する。
73		れている	・ 広報紙や	関する決算等 か男女共同意 への登録を回	多画情報紙	「ぱれっと	」により広	く市民に「	女性人材	ى ك د ا

# 第3章

## 魅力と活力を生む産業のまちづくり

第1節 雇用の創出と働きやすい環境のまちをつくる

・第1項 多様な雇用の創出

第2節 産業力アップで地域経済が好循環のまちをつくる

- ・第1項 農業の活性化
- ・第2項 商業の活性化
- ・第3項 地域経済の活性化

#### 第3節 地域の魅力で人が集まるまちをつくる

・第1項 観光によるまちおこし

### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第3章•章目標進行管理調書 (実施状況報告書)

## 第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり

No	目標	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	第3章魅力と活力を生		指標(単位)	ふる	さとハロー	ワークを活	用した就職	堵数	(人)	引き続き、市広報紙 や市ホームページを
	む産業のま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	活用した「ふるさと ハローワーク」のPR
		2	目標	-	480	480	480	480	480	を行い、就職希望者 の利用促進を図る。
76		概ね	実績	357	429	434			/	17 13/13/PC/C C E G
70		達成	市広報約ついて周知	stや市ホーム Dを図った。	ムページ等に また、ふ <sup>2</sup>	による「ふ るさとハロ	価に対する るさとハロ ーワークを 左記の評(	ーワーク」 活用した就		
	第3章魅力と活力を生		指標(単位)		加須市商	工会会員数	(累計)		(人)	引き続き、加須市商 工会が実施する事業
	む産業のまちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に対し補助金を交付 し、市内商工業の総
		2	目標	-	2,260	2,270	2,280	2,290	2,300	合的な改善発達を図る。
77		概ね	実績	2,225	2,250	2,244				<b>0</b> °
		達成	市内商コ 業に対し補	「業の総合的 開助金を交付	りな改善発 すした。まだ	達を図るた た、加須市	価に対する めに加須市 商工会会員 たため、左	商工会が実 数が前年よ	り減と	
	第3章魅力 と活力を生		指標(単位)		<b>在</b>	見光入込客数	数		(人)	新たな観光資源の発 掘に努めるととも
	む産業のま ちづくり	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に、観光資源の活性 化、有効活用を図り
		やや	目標	ı	2,490,000	2,514,000	2,538,000	2,562,000	2,586,000	ながら、観光による 交流人口の増加に努
78		遅	実績	1,094,209	1,200,026	1,469,164				める。
70		れている	新型コロ	コナウイルス こめ目標値に	ス感染症の こ届かず左	影響を受け 記の評価と	価に対する イベントが、 実績を超え	が中止及び年度後期に		

【第3章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第1節】雇用の創出と働きやすい環境のまちをつくる

【第1項】多様な雇用の創出

No	施策	評価			【上段	】成果・目 段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	多様な雇用 の創出		指標(単位)	₫.	内の工業団	団地等への <u>ז</u>	立地事業所	数	(事業所)	引き続き、関係各課 と連携を図り、市内
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	における立地可能な 適地等の検討・協
		1	目標	1	2	2	2	2	2	議・精査を行い、企 業誘致を推進する。
79		目標	実績	5	10	4				未助政と正定する。
79		を達成	関係各認 精査を行っ	果と連携をBoた。また、	図り、市内I 令和4年I	内容及び評 における立 度は、前年 の立地があ	地可能な適 より減とな	  地等の検討  :ったものの	)、市内工	
	多様な雇用 の創出		指標(単位)	シ	ルバー人材	センター会	員数(累計	<b>†</b> )	(人)	引き続き、シルバー 人材センターの経営
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	安定化を図るため、 運営の支援を行うと
		2	目標	-	900	925	950	975	1,000	ともに、①新会員の 確保、②受託業務の
80		概ね	実績	881	896	893	//		/	確保、③就業機会の拡大、④会員の技能
		達成	シルバー 助言・指導 が、前年。	- 人材センタ !・事業協力	ターの運営 <sup>を</sup> りを実施した となったもの	内容及び評 を支援する た。また、 のの、目標	とともに、 シルバー人	理事会等に 材センター	の会員数	習得・向上等について、必要に応じて助言・指導等を行う。
	多様な雇用 の創出		指標(単位)		女性就業式	を援セミナ-	一参加者数		(人)	・女性の様々なニーズ に対応した従業支援セ
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ミナーを実施する。 ・埼玉県・ハローワー
		1 目	目標	-	50	50	50	50	50	ク行田・行田市・羽生 市と共催してセミナー
81		標	実績	49	36	55			/	を実施し、また産業振興課と連携を図り更なる。
01		を達成	十分な原	蒸染症対策を	を講じた上	为容及び評 で、埼玉県 し、目標を	・ハローワ	'ーク行田・		る就業支援の充実を図る。 ・埼玉県が実施する、 女性のデジタル人材育 成講座など、様々な就 業に関する情報提供を 実施する。

【第3章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第2節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第1項】農業の活性化

No	事務事業名 所管課	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	農業の活性 化		指標(単位)	農地中間	管理機構に	貸し付けた	:農地の面積	〔【累計)	( ha )	• 農地中間管理機構 (公益社団法人埼玉
	·		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	県農林公社)を通し た地域の担い手への
		1	目標	-	1,925	2,023	2,121	2,218	2,315	農地の集積及び集約 化がさらに加速する
00		目標	実績	1,911	2,185	2,218				よう取り組んでい
82		を達成	既存の3	8地区の協	議会におい より、担い	へいて再配分割 手農家への	価に対する 穿を実施し、 集積及び集	農地の利用	用集積・	<.
	農業の活性 化		指標(単位)			記定農業者数	数		(人)	・引き続き、認定農業者に対して、各種
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	助成制度の活用を促 進し、育成、確保を
		10	目標	1	273	276	279	282	285	図っていく。
83		目標	実績	276	283	287				
00		を達成	担い手にする利子制度の対象に必要に必要をが、制度では、制度である。	給実績:上期 :上期2件、 となる農業月 されるなどに 金の利子補純	登金の利子補 月42件。下算 下期2件) 1機械・施設 1取り組んだ 合・利子助成	論・利子助 期43件・農 の助成制 等の導入費 。高齢によ や国等の助	対する分析】 成の実施(農業経営基盤引度による生用の一部認定を 明度ではいい の再認定を の成制度を のことができることができ	館化資金借入 産効率化の₽ 残の手続きを 受けない方が □等により新	に対する利 収組等を行 行い、1経 増えている	
	農業の活性 化		指標(単位)		新規	見就農認定る	<b></b>		(人)	・引き続き、新規就 農者の認定及び認定
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	に向けた周知や説明 を行い新規就農者の
		1	目標	-	10	10	10	10	10	増加を図る。
84		目標	実績	10	12	13				
04		を達成	市、国等 に、埼玉県 情報交換や 相談を受け 農計画の記	等の助成制度 具農業大学村 は個別相談を は個別に対応	まによる農業 交と連携し、 を受け付けが がを行うなる 新たな担じ	業用機械等 . 6月にW た。また、 ど取り組ん	価に対するの取りでは の取得支援 日の形式に 市役所窓の だ結果こと できたこと	などを行う より就農希 で年間160 たに6人の	望学生と 牛の就農 )青年等就	

No	事務事業名 所管課	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	農業の活性 化		指標(単位)	農	<b>達物直売</b> 原	fの地元農産	産物の売上額	額	(千円)	・市内商工業者、消 費者団体等と連携し
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ての地産地消の推進 方法を検討する。
			目標	-	315,000	316,000	317,000	318,000	319,000	<ul><li>販路拡大のために 市イベント等への出</li></ul>
		2 概	実績	312,713	321,220	313,950				店を支援する。
85		☆ね達成	3月に実に地元農産援を行ったおける地元売上額は名	関する決算等 関本の決算等 関本のは に関するのので では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	農家めぐり するとと 直謡のふる。 も上額が令え を下回った。	)においてī もに、直売 さと大利根 和3年度を こともあり	市内の直売 所の生産者 直売所及び 上回ったが 、市内農産	所を訪問し 組織に対し 加須未来館 、当該直売 物直売所	定額の支 官直売所に 所以外の (6カ所)	

【第3章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第2節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第2項】商業の活性化

No	事務事業名 所管課	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	商業の活性 化		指標(単位)	逸品力タログ	グ参加店のう	ち、来客数や	売上が増加し	た店の割合	( % )	引き続き、加須市商 工会に対し、「加須
	·		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	逸品カタログ (KAZOFAN)」作
		2	目標	-	100	100	100	100	100	成費の一部を補助す るとともに、加須市
86		概ね	実績	83	80.2	80.7			/	商工会と連携し、市内事業所のPRを図
80		達成	市内事業会が発行すり	巻者の魅力の する「加須達 また、掲載の	D発信や特( 色品カタロ: 5舗の来客	内容及び評 色等を紹介 グ(KAZC 数や売り上 評価とした	する地域冊 FAN)」の げが増加し	子として加 D作成費の-	一部を補	る。 る。
	商業の活性 化		指標(単位)		市内で	創業した事	業所数		(事業所)	引き続き、創業に関 する支援策等をPRす
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	つとともに、加須市 商工会、埼玉県産業
		1 0	目標	1	2	2	2	2	2	振興公社と連携し、創業相談等を実施す
87		目標	実績	2	4	3				る。 る。
37		を達成	市のホー 市商工会、 市の支援を	-ムページ等 埼玉県産業	等で創業に 業振興公社。 業した事業	内容及び評 関する支援 と連携し、 所数が、前 た。	策等を周知 創業相談等	するとともを実施した	:。また <b>、</b>	
	商業の活性 化		指標(単位)		6次産業	化商品開発	支援件数		(件)	引き続き、助成制度 の活用を促進するた
		4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	め、周知を図る。
		大幅	目標	1	5	5	5	5	5	
88		に遅	実績	2	0	О				
30		れて	意欲ある 業化商品の 行ったが、	3市内中小1 2研究開発 令和4年	企業を支援 ・ 量産化費/ 度は支援件	内容及び評 し、地域商 用の助成に 数が○件( 評価とした	業の活性化 ついて市ホ 相談3件、	を図るため ームページ	で周知を	

No	事務事業名 所管課	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	商業の活性 化		指標(単位)	商	語街にぎれ	つい創出イク	ベント集客	数	(人)	引き続き、加須市商 工会や商店街等が実
		4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	施する賑わい創出イ ベントを支援し、地
		大幅	目標	-	36,000	36,500	37,000	37,500	38,000	域商業の活性化を図 る。
89		に遅	実績	800	1,850	9,888			/	0.
89		遅れて いる	加須市でトを計画し	関する決算等 第工会や中心 いたが、新型 直を達成する	い市街地スク 型コロナウ	タッフ会議 イルス感染	、商店街等 症の感染拡	が賑わい倉 大防止に件	う中止に	

【第3章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第2節】産業力アップで地域経済力が好循環のまちをつくる

【第3項】地域経済の活性化

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域経済の 活性化		指標(単位)	,	住宅改修等	需要促進事	業申請件数	ጀ	( 件 )	引き続き、広報紙や 市ホームページへの
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	掲載や市内事業所へ の案内送付により、
		1	目標	-	330	330	330	330	330	助成制度の周知を図る。
		目標	実績	333	408	445				√0°
90		惊を達成 かんしゅうしゅ	市民の頃 ページに搾	関する決算領 加成制度利所 副載するとの )、令和4年	用拡大に向に ともに、市に	け、助成制 内事業所に	度について 対し助成制	広報紙や市 度の案内を	送付した	
	地域経済の 活性化		指標(単位)				が向上した産 登録産品数×・		( % )	引き続き、あらゆる 機会を通じて、かぞ
	701110		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ブランド認定品のPR を図る。
		1	目標	-	50	50	50	50	50	·건물()。
91		目標	実績	46	54	58				
91		を達成	かぞブラ の配布する 紹介や認知 図った結果	関する決算第ランド認定を ランド記に、 るとと業者自身 とまるのでである。 と、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	品のパンフ! 新たに認め うのPRによ F度における	レットを更 定された商 い、かぞこ 3売上が伸	新し、公共 品を広報紙 ブランド認定 びた事業者	施設やイクやホーム で品の認知	ページで 度向上を	
	地域経済の 活性化		指標(単位)	世	的場産業助原	対団体の会員	員数 (累計)	)	(事業所)	引き続き、地場産業 団体の運営等を支援
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、会員数の向上を 図る。
			目標	-	17	17	17	17	17	
		2 概	実績	20	16	16				
92		ね達成	地場産業 的産業の扱	関する決算等 美団体の運動 長興支援に保 目標値に近い	営や経営又I 系る事業等I	は技術の改 に対して支	善発達を図 援を行い、	るための事 地場産業財		

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域経済の 活性化		指標(単位)		年間市	内企業訪問	5件数		(件)	・引き続き、企業訪 問や各種セミナーへ
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	の参加を通じて、産 業振興に向けた課題
		やか	目標	1	50	50	50	50	50	について研究を行う。
93		や 遅	実績	7	37	36				・市内企業の代表者 等によるビジネス懇
93		れている	企業訪問 いて研究を	関する決算等別が各種セミを行っているのため、積極	ミナーへのi るが、令和。	参加を通じ 4年度は新	て <mark>、</mark> 産業振 型コロナウ	興に向けた イルス感染		談会の開催を検討する。

【第3章】魅力と活力を生む産業のまちづくり

【第3節】地域の魅力で人が集まるまちをつくる

【第1項】観光によるまちおこし

		=π	K p r i ma	210 17APAL				, , , , ,	1000 00	4人幅に遅れている)
No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	観光による まちおこし		指標(単位)	う	どんとこい	のぼりを活	用した取組	数	( 🗇 )	取り組みのほとんどは 行政主体の事業である
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	が、それを地域や市民の誇りとしてさらに盛
		1 目	目標	-	70	75	80	85	90	り上げていく必要がある。そのため、関連団
94		標	実績	65	43	77				体や市民活動団体とのさらなる連携を必要と
94		を達成	新型コロフみが再開る	ナウイルス原 されるように	感染症の落っ こなったこ	内容及び評 ち着きに伴 と、また鯉 な取り組み	い <b>、</b> 関連す のぼり展示	るイベント会や加須駅	- • 取り組 R改修にお	し、それらの団体と情報交換や課題共有しながら、地域の活性化となる取り組みを不断に検討していく。
	観光による まちおこし		指標(単位)		サイクリン	ソグイベン	卜参加者数		(人)	  かぞ観光サイクリング  ブランド
	89000		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	「KAZOLING」を推 進し、サイクリングイ
		1	目標	-	300	350	400	450	500	ベント実施や観光レン タサイクルの拡充を図
95		目標	実績	0	432	361				る。また、民間事業者 の実施するツアー等と 連携することにより、
		を達成	新型コロフより減にな *実施した Kazoling	ナウイルス原 あっても、な イベント Photo Ra	感染症の影 なお目標を illy 2022	内容及び評 響はあった 達成したた (かぞ観光 <sup>・</sup> (0) 渡良瀬遊	ものの、イ め。 サイクリン	ベント参加	1者が前年	市内への集客を図る。
	観光による まちおこし		指標(単位)	物	産観光協会	ホームペー	ジアクセス	く数	(件)	HPへのアクセスは知 名度のある大きなイベ
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ントが中心となってい る。そのため、花やグ
		3	目標	-	67,000	68,000	69,000	70,000	71,000	ルメ、文化財等の通年広く好まれる観光資源
		な	実績	38,850	55,407	52,052				の情報にも多く触れて もらうため、観光に特 化したHPであること
96		や遅れている	令和4年度 に努めたた 令和3年度	きにおいても が、目標値に はホームへ	も、市内イ こ対しては? パージのリニ	左記の評価	情報や観光 となった。 こよって昨	大使情報な 年はアクセ		を意識しながら内容の 充実を図る。また、今 後は外国人も意識した 多言語化や情報選びに ついても検討してい く。

# 第4章

## 豊かな自然と快適な環境のまちづくり

#### 第1節 環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

- ・第1項 環境学習・教育の推進
- ・第2項 環境活動の促進

#### 第2節 豊かな自然と共生するまちをつくる

- ・第1項 自然環境との共生
- ・第2項 美しい景観の形成

#### 第3節 地球にやさしいまちをつくる

・第1項 地球温暖化への対応

#### 第4節 快適で暮らしやすいまちをつくる

- ・第1項 循環型社会の構築
- ・第2項 きれいな水の再生
- ・第3項 公害のない生活環境の確保

### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第4章•章目標進行管理調書(実施状況報告書)

## 第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり

No	目標	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	第4章豊か な自然と快		指標(単位)	様々	な環境活動	に取り組む	団体数(累	(計)	(団体)	・引き続き、環境美 化や地域衛生、リサ
	適な環境の まちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	イクル、自然保護 等、環境活動に取り
		2	目標	-	231団体以上	231団体以上	231団体以上	231団体以上	231団体以上	組む団体を支援するとともに、自主的な
97		概ね	実績	232団体	233団体	231団体				取組を促進する。
37		達成	前年より 保護などの	) 2 団体減 :	ったものの、 こ取り組む[	内容及び評 、環境美化 団体への支	や地域衛生	、リサイク		
	第4章豊か な自然と快		指標(単位)		市役所にお	3けるCO2:	年間排出量		(t-CO2 )	・引き続き、省エネ・節電などの取組
	適な環境のまちづくり	4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を継続して実施するとともに、省エネ設
	みりつくり	大幅	目標	-	11,200t-CO <sub>2</sub>	10,880t-CO <sub>2</sub>	10,550t-CO <sub>2</sub>	10,230t-CO <sub>2</sub>	9,900t-CO <sub>2</sub>	備の導入などハード 面の計画的な導入を
98		に遅	実績	12,614t-CO <sub>2</sub>	12,969-CO <sub>2</sub>	15,113t-CO <sub>2</sub>				検討する。
30		遅れて いる	第3次加須抑制のためる電気排出	市役所地球 の取組を調 に係数が増加		内容及び評 上実行計画Ⅰ 気使用量減 ことにより となったた	こ基づき、: 少したが、 、電気使用	各課・各施 排出量の第 に伴う排出	出に用い 量が大き	
	第4章豊かな自然と快		指標(単位)		ごみのリサ	ナイクル率の	の全国順位		(位)	・イベントや研修会 等において啓発活動
	適な環境のまちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を行い、リサイクル 率向上の意識の醸成
		1	目標	-	5位以内	5位以内	5位以内	4位以内	4位以内	を図る。 ・ごみの選別強化を
99		目標	実績	5位	5位	5位				引き続き行う。 ・木くず類のリサイ
99		を達成	ごみの選別	り及び木く 3	ず類のリサ	<b>为容及び評イクルを強</b> そりいを強 全国第5位と	化したこと	により、全		クルをさらに強化し ていく。

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第1節】環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

【第1項】環境学習・教育の推進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	環境学習・ 教育の推進		指標(単位)		環境学習	3講座等の	参加人数		(人)	・引き続き各地域において、身近な水辺
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	環境を活用した自然 観察会を開催する。
		2	目標	1	150	205	260	315	370	また、環境学習機会の提供に努める。
100		概ね	実績	0	31	171				05 JAE / (1C 93 05 05)
		達成	加須地域 た自然観察 問題を考え	域、騎西地は 琴会を開催し える機会を担	<i>」たことに</i>	地域におい より、多く とができた	て、各地域 の方に身近 ため。(北	がいい環境 な自然に触 が一辺地域に	れ、環境	
	四字形33、									
	環境学習・ 教育の推進		指標(単位)		環境フ	ォーラム参	加者数		(人)	・今後も環境フォー ラムを契機として環
		4	指標(単位) 年度	令和2年度	環境フ 令和3年度	オーラム参	加者数 令和5年度	令和6年度	(人) 令和7年度 (目標年)	ラムを契機として環 境意識の啓発を図る
		大幅		令和2年度 -				令和6年度 175	令和7年度	ラムを契機として環
101		大	年度目標実績	- O	令和3年度	令和4年度 125 O	令和5年度	175	令和7年度 (目標年)	ラムを契機として環 境意識の啓発を図る ため、内容の充実に

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第1節】環境意識を醸成し行動できるまちをつくる

【第2項】環境活動の推進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	環境活動の 推進		指標(単位)		環境美化	活動団体数	(累計)		(団体)	・引き続き、環境美化団体の活動を報告
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	する「美化新聞」を 公共施設や関係団体
		2	目標	-	42	42	42	42	42	へ配布するほか、広 報紙やHPを活用し、
102		概ね	実績	38	39	38				更なる周知・啓発を行う。また、既存団
102		達成	前年よ し、活動 <i>0</i>	り1団体減 D充実を図:	∓度の取組( となったも った結果、∫ 環境づくり;	のの、環境 既存登録団	意美化活動は 体による継	団体への支持		体の活動の充実を図り、参加者数・参加団体数の増加を目指す。
	環境活動の 推進		指標(単位)		一译	斉清掃参加?	<b></b>		(人)	一斉清掃の実施にあ たり、事業者、学
		4	指標(単位)	令和2年度	一頁 令和3年度	育清掃参加和 令和4年度	考数 令和5年度	令和6年度	(人) 令和7年度 (目標年)	たり、事業者、学 校、その他団体と連
		大幅		令和2年度				令和6年度 35,500	令和7年度	たり、事業者、学校、その他団体と連携を図り、引き続き、参加を呼びかけ
103		大	年度 目標 実績	1,549	令和3年度	令和4年度 35,400 11,361	令和5年度 35,500	35,500	令和7年度 (目標年)	たり、事業者、学校、その他団体と連携を図り、引き続

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第2節】豊かな自然と共生するまちをつくる

【第1項】自然環境との共生

		≣π	K D I I I I					, O 1° 1° Æ	100000	4大幅に遅れている)
No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	自然環境と の共生		指標(単位)		野の里環境	6保全活動4	手間参加者	数	(団体)	・引き続き「浮野の里・葦の会」へ委託
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	し、「浮野の里の保 全・利活用方針」に
		1	目標	ı	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	基づき、浮野の里の保全に努める。
104		目標	実績	1,191	1,444	1,332				水上に劣める。
104		を達成	• 前年より	)減となった	きものの、		• 葦の会」	分析】 と「さいた されたため		
	自然環境と の共生		指標(単位)		オニバ	ス自生地来	訪者数		(人)	①オニバスの会の活動を 支援し、絶滅危惧種であ
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	るオニバスの保護を引き 続き行うとともに、加須 市への交流人口の拡大を
			目標	-	1,550	1,550	1,550	1,550	1,550	図るため、開花の時期に合わせ、各メディアに対
			実績	1,079	425	1,078			/	しオニバス自生地の積極 的なPRを行う。特に、 テレビ放送によるPR効
105	<u>ф</u>	3やや遅れている	・オニバス 草作業等の また、令和 を咲かせた	スの開花にM O保全活動M O4年度はM Eものの、M	句け、オニル こ取り組ん 有側の復元	だ。 池では順調 台風により	の協働によ にオニバス	が 、 準 備 段 が 生 育 し、 ェ ス 夕 が 中	多くの花	果が高いため、取り上げてある。 取り上げてある。 取り上げてある。 のこれが、 のこれが、 のでも、 の
	自然環境と の共生		指標(単位)		渡良瀬遊	水地まつり	来場者数		(人)	①サイクリングがメインのイベントと認識さ
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	れるよう定着化を図 る。 ②加須市の2大まつり
		1 目	目標	-	5,000	5,000	5,000	5,500	5,500	にふさわしいイベント となるよう、実施内容
106		標	実績	0	0	8,000	THI 1- 1-1-1-7	/\+<1	/	と組織改革の両輪で見した進める。
		を達成	<ul><li>3年ぶり 創出に取約 ることがで</li></ul>	の開催に向 目んだ結果 <b>、</b> ごきた。また	がけて実施区 サイクリご こ、サイク	ングをメイ リング以外	ンを図り、 ンとしたイ にも多くの	分析】 核となるイ ベントを多 催しを企画 方が訪れた	·く企画す iした結	

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第2節】豊かな自然と共生するまちをつくる

【第2項】美しい景観の形成

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	美しい景観 の形成		指標(単位)	;	・引き続き、HPや チラシ、広報紙等を					
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	活用し、事業の周知 や内容の充実を図
		2概知	目標	-	20	20	20	20	20	り、登録者数の増加 に努める。
107			実績	17	17	18				にあめる。
107		ね達成	オープン	ノガーデン会	登録庭数が	内容及び評 申び悩んで 削以上は維持	いるが、前	年よりも1	箇所増え	
	美しい景観 の形成		指標(単位)	ş	観指針を領	策定する地区	区数(累計)	)	(人)	・市民、関係機関等と 協働による景観まちづ
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	くりをすすめる。 ・景観マップを活用
		ゃ	目標	-	2	2	2	2	2	し、地元だけでなく広 く市民や事業者などに RRAL ていく
108		や 遅	実績	1	1	1				啓発していく。 ・新たな候補地の選定
100		れている	「水深地区 て、地域信	Z景観指針」	に基づき、 動による植	内容及び評 、景観を活 栽活動を行	かしたまち	づくりのー	環とし 観指針策	とともに地元ボラン ティア団体等と活動実 施に向けた協議・調整 を行う。
	美しい景観 の形成		指標(単位)	加須未	来館周辺景	観形成作物	栽培面積(	(累計)	( m²)	・未来館周辺の農地 は、低地が多く水の
	03/10/194		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	管理が難しいことか ら、新たな栽培候補
		2	目標	-	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	地を探すことは難しいが、引き続き景観
100		概	実績	14,329	13,889	13,832				を維持できるよう努
109		ね達成	遊休農地 加須未来飲	也を活用し、 官周辺の景観	秋にコス <sup>・</sup> 見の向上を[	内容及び評 モス、春に 図ることが こ達しなか	菜の花を栽 できたが <b>、</b>	培すること		<b>්</b> හිරිං

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第3節】地球にやさしいまちをつくる

【第1項】地球温暖化への対応

No	施策	評価			【上段	】成果・目 段】評価の	標指標			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
	地球温暖化への対応		指標(単位)	IJ	ライフDA	Yチェック	シート参加	者数	(人)	参加者数を増やすた め、ホームページや	
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	SNSなどを活用し、 周知を図っていく。	
		やや	目標	-	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	また、本取組と併せて地球温暖化対策の	
110		遅	実績	19,450	16,697	12,651				取組の啓発を行っていく。	
110		れている	省エネの推 ライフDA の小・中学 のの、参加	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 省エネの推進を図るため、埼玉県で年2回(夏・冬)実施している「エコライフDAY・WEEK 埼玉」に多くの市民に参加してもらうため、市内の小・中学校への周知やホームページ等による市民への周知を行った。ものの、参加者数は昨年度より減少し、目標値の約55%であったため、「やや遅れている」とした。							
	地球温暖化 への対応		指標(単位)	太陽光発	電システム	の容量(10	Okw未満)	(累計)	( kw )	・引き続き、再生可能エネルギーに関す	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る国・県などの補助制度について情報提	
			目標	-	20,000	21,000	22,000	23,000	24,000	供を行っていく。	
111			実績	19,270	20,695 F度の取組	集計中					
	地球温暖化			<b>⊊</b> h	吴変動(適応	( ) /二関 <del>オ</del> Z	(棒報:19件)(5	<b>司米</b> /I		・第2次加須市環境	
	心の対応		指標(単位)		化推進・打ち 	5水·熱中症対			( 🗇 )	基本計画に、気候変	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動の影響への「適応策」を位置付けてお	
			目標	-	5	5	5	5	5	り、今後も気候変動に伴い生じる被害の	
		4	実績	オス油質を	5 	5	価に対する	<u></u>		防止・軽減策の実施 を周知・啓発する。	
112		1目標を達成	① で で で で で で で で の で の で の で の で の で の の で の の の の の の の の の の の の の	所に で で で で で で で で で で で で で	+は情になる。 は、情になるでは、 は、情になるでは、 は、は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	としている。というでは、というでは、というでは、これでは、これでは、は、は、は、のいいのでは、、、すらののでは、、は、のでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、、ののでは、ののでは、でき、いいのでは、 これでは、 これがは、	高然れでと発すの発見に力にいる。 ・ ・ ・ の発見にまれてと発安防活 「対ー対系が、 ・ 対したまない。 ・ 対したが系ので、 ・ 対したがので、 ・ 対しているので、 ・ 対しているので、 ・ 対しているのが、 ・ はいるのが、 ・ はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	る技術対策分野について、おりますが、からないでは、からないでは、からないでは、からないでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、	ては、をにできる。は、をにできる。のでは、をにできる。のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	また、加須市気候変動適応センターを設置し、気候の変動に適切に対応していく。	

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第4節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第1項】循環型社会の構築

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	循環型社会 の構築	( g )	・イベントや研修会 等において啓発活動							
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を行い、ごみの減量 化・資源化の意識の
		ゃ	目標	ı	829	822	815	808	800	向上を図る。 ・ごみの選別強化を
113		や遅	実績	1,010	984	981				引き続き行う。
113		れている	広報や周知意識が順調	関する決算等 0、啓発に。 間に浸透して に市が目指す	より、ごみの つつあり、「	の分別に加 リサイクル	え <mark>、ご</mark> みの 率も全国4	減量化及び 位と成果か		
	循環型社会 の構築		指標(単位)	J	プラスチック	7類ゴム製品	品ごみ排出		( t )	・市民の方に、マイ ボトル及びマイバッ
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	グを利用してもらう 意識の醸成のため、
		ゃ	目標	1	2,430	2,420	2,410	2,400	2,400	市刊行物に、マイボトルキャッチフレー
114		や遅	実績	2,631	2,546	2,467				ズ・ロゴマークを印 刷し、配布してい
		れている	前年度と比	関する決算年 比較して減量 □推移してい	量となり、	プラスチッ	クごみの排	出が抑制さ	れつつあ	<.
	循環型社会 の構築		指標(単位)	均	競却灰の発生	主量数	*焼却灰十飛	灭	( t )	クリーンセンターに 搬入されたごみの分
	- 113214	4	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	別をさらに徹底し、 燃やすごみの量を減
		大幅	目標	-	3,380	3,280	3,180	3,080	2,980	らす。また、加須ク リーンセンター破砕
115		に遅	実績	3,811	3,645	3,882				処理行程前において 資源ごみの選別強化
113		を継続する。								

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第4節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第2項】きれいな水の再生

			<b>V</b> D⊤ IIII.			】 成果・目		, 0 10 10 05	10 00 000	4大幅に遅れている)	
No	施策	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等						
	きれいな水 の再生		指標(単位)	公共下水道	整備率(整備	請面積/事業	計画区域面積	漬)(累計)	( % )	令和7年度を目途に 現在整備を行ってい	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る川口地区の下水道 整備を完了させる。	
		2	目標	-	94.2	95.2	96.3	97.4	98.3		
116		概ね	実績	93.6	94.0	95.1					
		達成	管渠3,5 む。)、 を行った。 となるなと	【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 管渠3,551m(R4当初分2,917m、うちR3からの繰越分634m含 む。)、面積にして11.77ha(R3からの繰越分1.69ha含む。)の整備 を行った。R4事業の一部がR5に繰越となったものの目標値に迫る実績値 となるなど概ね計画通り整備が進んでいるため。 (参考)川口地区整備率35.2%							
	きれいな水 の再生		指標(単位)	島	農業集落排為	k処理施設	加入率(累計	<b>†</b> )	( % )	未加入者への加入促 進のための個別訪問	
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	は、コロナ禍のR2〜 R4までポスティング	
		2 概 ね	目標	-	81.3	82.1	82.8	83.4	83.9	により行っていた が、R5からは従来の	
117			実績	76.5	77.1	77.7				対面式による個別訪 問を行っていく。こ	
		達成	対面に 進した(記	にる加入促進 訪問又は配付	進活動に代達 対938件、	わり、資料 R4年度の第	価に対する のポスティ 新規加入44 が上昇して	ングにより 1件)。	加入を促	れにより、より綿密 な説明をすることが 可能となることから さらなる加入率の アップにつなげてい く。	
	きれいな水 の再生		指標(単位)	净化槽整位	<b>浦区域内の</b>	合併処理浄	·化槽普及率	区(累計)	( % )	・引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便	
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	槽からの転換補助制 度について広報紙や	
		やや	目標	-	60	66	72	78	84.5	ホームページ等を活 用し、周知してい	
118		遅	実績	50.5	52	51.5				<.	
. 13		れている	広報紙や	bホームペー D周知、適I	- ジ、戸別	訪問により	価に対する 合併浄化槽 行ったが、	への転換啓			

No	施策	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等					
	きれいな水 の再生		指標(単位)	市内50	)地点のBO	D(冬期)	の環境基準	達成率	( % )	・引き続き、河川清掃活動等への市民参
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	加の促進や活動団体 の支援、冬期試験通
		ゃ	目標	1	100	100	100	100	100	水の継続的な実施要望により、環境保全
119		や  遅	実績	54	54	66				を努めていく。
119		れている	河川清掃等により、		環境の保	全に関する	周知啓発、	分析】 冬季試験通 中、17地点		

【第4章】豊かな自然と快適な環境のまちづくり

【第4節】快適で暮らしやすいまちをつくる

【第3項】公害のない生活環境の確保

No	施策	評価			【下	】成果・目 段】評価の	分析			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	公害のない 生活環境の		指標(単位)	,	公害 *大気汚染、水	苦情処理解 〈質汚濁、騒音	決率 、振動、悪臭	1	( % )	・引き続き、広報紙 及びホームページに
	確保		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	よる公害情報の提供 を行うとともに、市
		10	目標	ı	90	90	90	90	90	民から寄せられた苦 情に対して速やかに
100		目標	実績	72	88	90				対応する。
120		を達成	苦情が乳	発生した場合 ができたたと	合は、速やな	かに対応し	価に対する 、その結果		内で処理	
	公害のない		指標(単位)	ا باد		測定の実施	回数 自動車交通場	又立	( 📵 )	・引き続き、大気中
	生活環境の 確保		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	のダイオキシン類や 二酸化窒素、二酸化 硫黄、河川等の水
		1	目標	-	13	13	13	13	13	順東、河川寺の水 質、自動車交通騒音 測定等の環境測定を
121		目標	実績	13	13	13				継続的に実施すると ともに測定結果を市
121		を達成	計画どおり	)に測定が 8回、ダ <sup>-</sup>	実施できたが	ため。	価に対する 河川水質測		動車交通	民に公表する。
	公害のない 生活環境の		指標(単位)		狂犬病	予防注射の	接種率		( % )	・引き続き、登録頭 数及び狂犬病予防注
	確保		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	射接種率の向上に向け、広報紙やHP等を
		2	目標	-	80	80	80	80	80	活用したペットの適正飼育についての周
100		概	実績	64	66	64				知・啓発を行う。
122		ね達成	ペットの公共施設等 勧奨通知を	D適正飼育に 等で6日間等	こついてHI 実施したこ。 ことにより、	P等で周知 と、また、	価に対する するととも 未接種犬の 目標値に対	に、集団注 飼い主に対	して接種	

No	施策	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等					
	公害のない 生活環境の		指標(単位)							不法投棄防止パトロールを継続してい
	確保		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	くとともに、各地区 リサイクル推進協力
		1	目標	ı	24	24	24	24	24	会と協力し、情報共有を図っていく。
123		目	実績							
123		を達成	目標値は過	関する決算年 を成したもの トロールを終	のの、未だり	こ不法投棄			いており、	

# 第5章

### 協働による持続可能なまちづくり

#### 第1節 地域の絆で協働のまちをつくる

- ・第1項 シティプロモーションの推進
- ・第2項 広聴の推進
- ・第3項 市民と行政との協働

#### 第2節 便利で暮らしやすいまちをつくる

- ・第1項 地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成
- ・第2項 交通ネットワークの構築・道路環境の向上
- ・第3項 公園の維持・充実
- ・第4項 地域公共交通の充実
- ・第5項 行政手続きの利便性と窓口サービスの向上

#### 第3節 持続可能な自治体経営を実現する

・第1項 効果的で効率的な自治体運営

# 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 第5章・章目標進行管理調書(実施状況報告書) 第5章 協働による持続可能なまちづくり

No	目標	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等					
	第5章 協働による持		指標(単位)	全事	務事業にお	ける市民と	の協働実施	割合	( % )	・協働によるまちづく り推進員を対象とした
	続可能なま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	研修会など様々な場面 において、各課等にお
	J	2	目標	-	100	100	100	100	100	ける事務事業の協働実 施を呼びかけていく。
104		概	実績	96.6	96.2	95.4				
124		ね達成	<ul><li>各課の取 年より減さ は、図られ</li><li>各課にお</li></ul>	双組の結果、 こなったもの こているとい	全事務事 のの、95.4 いえると判 事業の協働	内容及び評 業における !%であった 断し、おお 推進のため	市民との協 ため、市民 むね達成と	働実施の割 3の協働への した。	の意識	
	第5章 協働による持		指標(単位)		自治協力	団体加入率	(累計)		( % )	・引き続き自治協力団体加入促進マニュアル
	続可能なま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を活用し加入促進を行 うほか、自治協力団体
		2	目標	-	80.2	80.3	80.4	80.5	80.6	との意見交換や研修会 などを行い、密接な連
125		概ね	実績	79	78.3	77.5				が 携のもと加入促進に努める。 ・加入率の低い地域の
		達成	【指標に関・加入率は取次などを・年々加力を行う必要	加入促進を図る。						
	第5章 協働による持		指標(単位)		J	<b>し</b> の社会は	曽		(人)	・令和4年度の社会増 及び人口増を維持する
	続可能なま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ために、今後も総合振 興計画に位置付けた各
		1 目	目標	-	プラス傾向を継続	プラス傾向 を継続	プラス傾向 を継続	プラス傾向 を継続	プラス傾向を継続	事業を着実に推進する とともに、市の魅力を
126		標	実績	368	65	1,151				PRしていく。
		を達成	• 平成28	年度以降、 )子育て支持	社会増が紛	为容及び評 記1ている。 とする各事	また、令和	04年度は	人口増と 1増につな	
	第5章 協働による持		指標(単位)	רסמי	須市に住み	続けたい」	と思う人の	割合	( % )	・市の取組事業を着実 に推進することで、加
	続可能なま ちづくり		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	須市の人口維持に繋げることはもとより、加
		2	目標	-	81.8	86.35	90.9	95.45	100	須市を選んでいただけ るような事業を推進し
127		概ね	実績	71	77	80.96				ていく。
		達成	・次期計画 80.96%の ・アンケー ていること	画策定の基础 D結果であ -ト対象はも こから、市の	楚資料とす <sup>?</sup> った。 毎年異なる <sup>:</sup> D取組事業(	内容及び評るため、ア ものの、昨 の取組成果 障害者計画	ンケート調 年に引き続 が表れたと	査を実施し き高い割合 いえる。	を維持し	

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第1節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第1項】シティプロモーションの推進

No	施策	評価			分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等					
	シティプロ モーション	(人)	・更なるSNSの有効活用と、積極的な情報提供							
	の推進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を行う。
		1 目	目標	-	18,000	54,500	57,000	59,500	62,000	
128		世標を	実績	16,179	60,470 手度の取組I	66,218				
120		加と、新 ながったた ことから、								
			*指標上方	修正(R3)	実施):R7	7目標30,0	00→62,0	00		
	シティプロ モーション		指標(単位)	,	パブリシテ	ィ年間情報	提供の件数	文	(件)	・マスメディアによるP Rは今後も有効であるた
	の推進		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	め、引き続き、積極的な 情報提供を行う。
		1 目	目標	-	460	470	480	490	500	
129		一標を	実績	542	461   東度の取組	524				
123		ノト情報等 対が目標を								

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画進行KPI管理調書(実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第1節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第2項】広聴の推進

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	広聴の推進		指標(単位)		出前市县	長室に参加!	した人数		(人)	タウンミーティング へ再編済
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	-	200	200	200	200	200	
			実績	14	62	対象外				
			*令和4年		出前市長室	」及び「市	価に対する 政について		」を「市	
	広聴の推進		指標(単位)	市政	なについての	D話し合いに	こ参加した。	人数	(人)	タウンミーティング へ再編済
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	134,462
			目標	-	1,010	1,020	1,030	1,040	1,050	
			実績	0	0	対象外				
			*令和45		出前市長室	」及び「市	価に対する 政について		いを「市	
	広聴の推進		指標(単位)	5	ウンミーラ	ティングに	参加した人類	数	(人)	・今後も市民からの 市政に対する意見及
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	び要望等の効果的な聴取方法や反映方法
		1	目標			140	200	200	200	を検討していく。
120		目標	実績			325				
130		を達成	<ul><li>広報紙なり、多くの</li></ul>	カホームペー	-ジ、各種[ D依頼があ	団体への通 り、ミーテ	価に対する 知等の周知 ィング当日 ができた。	を実施した		

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画進行KPI管理調書(実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第1節】地域の絆で協働のまちをつくる

【第3項】市民と行政との協働

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	市民と行政との協働		指標(単位)		地域市民	活動団体数	(累計)		(団体)	引き続き市民活動団 体への助成や市民活
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	動ステーションを通 じた支援を実施し、
		2	目標	-	78	80	82	84	86	活発な地域活動の展開を図っていく。
131		概ね	実績	82	80	79				MCZ J CVI Co
101		達成	<ul><li>市民活動</li><li>市民活動</li><li>地域市民</li></ul>	関する決算等 助団体の成長 助ステーシ: 民活動団体数 か、概ね達原						
	市民と行政 との協働		指標(単位)	絆-	マークを見	たことがあ	る市民の割	合	( % )	・令和5年度中にこれまでの事業成果の
		<b>4</b> 大	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	検証や今後の在り方 や事業展開について
		福	目標	-	100	100	100	100	100	検討する。
132		に遅	実績	94.5	91.3	0				
		にれている	<ul><li>平成22 禍などもま や今後の風</li></ul>	関する決算等年3月の事業のでは、 年3月の事業ののでは、 では、 では事業を実	業開始から D状況が大き C検討する!	相当の期間 きく変容し 必要がある	が経過し、 てきている と判断し、	またその間 ため、事業 事業を一時	の在り方 休止し <b>、</b>	
	市民と行政との協働		指標(単位)		市民の日記	2念事業への	D参加者数		(人)	・市民の日記念イベ ント及び協賛事業に
	_ 1,33,1=3		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	おいては、関係課と 協力して更に充実す
		1	目標	-	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	るよう努める。ま た、市民団体等が行
		目	実績	4,125	19,915	33,442			/	う協賛事業が拡充できるよう関係団体に
133		標を達成	・市民のE 労のあった	関する決算等 日記念式典は こ方へ感謝り ムの323」	D実施し <b>、</b> 犬を贈呈し7	「1年を振 た。また <b>、</b>	り返る」動 公共施設等	画の上映な 無料化、協	賛事業の	協力を求めていく。

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書 (実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第2節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第1項】地域の特性を活かした土地利用と良好な住環境の形成

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域の特性 を活かした		指標(単位)	企業の	立地件数(	累計)(大規	見模開発行為	為件数)	(件)	・各種都市計画の適正な 運用を図る。
	土地利用と 良好な住環		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	・産業系開発地域(12号 区域指定)及び住居系開 発地(11号区域の見直し
	境の形成	1	目標	-	1	2	3	4	5	等)の計画的な土地利用を図るため、現状の周辺
134		目標	実績		4	7				土地利用の状況を勘案し ながら見直しについて検
134		を達成		関する決算な 企土地利用の	地したた	討を進める。				
	地域の特性 を活かした		指標(単位)	都市	計画法第3	34条第11号	号開発許可信	牛数	(件)	・開発許可、適合証明 等に関する事前相談及
	土地利用と 良好な住環		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	び申請書の受理、審 査、許可、検査等
	境の形成	1	目標	1	78	78	78	78	78	・開発工事完了検査に よる現場との整合確認
135		目標	実績	75	110	126				・まちづくり指導要綱 に基づく事前協議
100		を達成	・都市計画 処理を行っ	国法及び加えった。	頁市住みより	内容及び評 いまちづく 性を高める	り指導要綱	に基づき適		
	地域の特性 を活かした		指標(単位)	中学	生以下のヨ	子どもと転え	入した家族の	の数	(家族)	・土地の有効活用、地域のつながりの維持等
	土地利用と良好な住環		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	を期待し、事業を行っ ていく
	境の形成	2	目標	-	360	360	360	360	360	・地域に戻る人に対する支援を行う
136		概ね	実績	296	257	319				・空家や既存事業を活用した新たな支援等の
100		達成	<ul><li>定住コン</li><li>開発許可</li><li>行い、定任</li></ul>	/シェルジ: J等申請手数 Eを促進する	ュを配置し、 数料の免除、 ることがで	内容及び評 、市内への 、引越費用 きた。 市への移住	定住希望者 の一部助成	をサポート 、加須産米		検討

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書(実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第2節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第2項】交通ネットワークの構築・道路環境の向上

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	交通ネット ワークの構		指標(単位)	交通ネッ			対する市民の た人の割合)	D満足度	( % )	・引き続き、目標達成のため、道路網整
	築・道路環 境の向上		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	備計画の取組を実施 していく。
			目標	-	15	15	15	15	25	·
137			実績	15	対象外	対象外				
107					∓度の取組(こ1度のア∑		価に対する 施のため)	分析】		
	交通ネット ワークの構		指標(単位)		道路に起	因する事故	発生件数		(件)	・箇所付舗装工事や 単価契約工事及び直
	築・道路環 境の向上	3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	営による補修等によ り道路環境の維持管
		ゃ	+ <del></del>			_				TEL テンフが
			目標	_	0	0	0	0	0	理を行っているが、 簡易的な維持修繕
138		や遅れ	実績	7	6	4	価に対する		0	理を付っているか、 簡易的な維持修繕 で、安全に作業でき る箇所については、

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書 (実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第2節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第3項】公園の維持・充実

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	公園の維 持・充実		指標(単位)	公園	利用者の意	意見聞き取り	りによる満足	足度	( % )	・職員による公園点検 (6回/年)及び業者に
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	よる遊具点検(1回/ 年)による不具合箇所
		な	目標	-	60	65	70	75	80	の早期修繕を実施。
139		や 遅	実績		0	59				・道路・公園ウォッチャーによる市民等から
139		れている	<ul><li>公園清掃</li><li>公園内の</li><li>職員によ</li></ul>	関する決算な 、整枝剪定、 危険樹木の駒 る公園点検	三更新 を実施	寄せられた要望、意見等に対し、対応可能なものについて、速やかに対応を行う。				
		る					の維持管理は標値に達しな		<b>IIこついて</b>	・委託業務の早期発注 及び業務の進捗管理を 行う。
	公園の維 持・充実		指標(単位)	公園の維	持管理に関	関する市民活	舌動団体数	(累計)	(件)	<ul><li>・公園サポーター制度 について、ホームペー</li></ul>
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	ジ等により周知を図っ ていく。
		1 目	目標	-	8	10	12	14	16	・公園を利用している
140		標	実績	6	6	10				団体に対し、職員自ら 公園に出向き登録をお 願いする。
. 10		を達成	<ul><li>サポータ</li><li>知</li><li>・公園サポ</li><li>・市の木サ</li></ul>	する決算な 一制度をPF ーターによる クラ普及事 度、新たに4	処分 Jを実施	・活動しているサポーターに対し、要望、意見等の聞き取りを行い、活動内容に応じた支援を行う。				

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書 (実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第2節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第4項】地域公共交通の充実

No	施策	評価				】成果・目 段】評価の				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
	地域公共交 通の充実		指標(単位)	コミュニ	ティバス「	かぞ絆号」	1日当たり	)利用者数	(人)	・特に、コミュニティ バス「かぞ絆号」の利
		3	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	用率向上のため、更な る運行改善方策につい
		やや	目標	ı	250	270	270	270	270	て検討する。 ・地域でコミュニティ
141		遅	実績	150.2	171	192.2				バスの説明会を実施 し、利用促進を図る。
		れている	デマント より、病院 ことができ	ド型乗合タグ 記や公共施記 きたものの、	フシー、シ 没等への移	動手段の確 ナウイルス	、循環バス 保や交通不	がが 3の3つの運 5便地域の解 3染拡大の影	消を図る	
	地域公共交 通の充実		指標(単位)	デマンド	で型乗合タグ	フシーの利用	用登録者数	(累計)	(人)	・特に、コミュニティ バス「かぞ絆号」の利
			年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	用率向上のため、更な る運行改善方策につい
		1 目	目標	-	16,000	16,500	17,500	18,000	18,500	て検討する。 ・地域でコミュニティ
142		標	実績	15,903	16,473	17,241		()+51		バスの説明会を実施 し、利用促進を図る。 ・引き続き、携帯端末
		を達成	令和5年	2月から携 ことから、	帯端末のア		ノョンによる	が分析】 る利用者登録 たため、目		のアプリケーションに よる登録・予約についての周知を図る。

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書(実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第2節】便利で暮らしやすいまちをつくる

【第5項】行政手続の利便性と窓口サービスの向上

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等				
	行政手続の 利便性と窓		指標(単位)	行政手	続件数に占	5めるオン	ライン利用の	の割合	( % )	・広報誌やホーム ページ、SNS等多様
	ロサービス の向上		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	な媒体を利用して電子申請・届出サービ
			目標	-	50	51	52	54	57	スの更なる利用促進を図る。
		2概	実績	60.6	59.8	47.1				・他市町村のオンライン化の実態を適宜
143		概ね達成	・R5年2月 請・令和4年 ・ (割の ・ (まの) ・	間するでは、 関するび3月を はないでは、 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	ことに伴 )総件数 オンライ	調査し、オンライン 調査し、オンライン 手続に移行できるも のを検討する。 ・市民の利便性向上 や業務効率の効果が 高いと考えられる多様な手続を優先して オンライン化する。				
	行政手続の 利便性と窓		指標(単位)	I	職員の対応	についての	市民満足度	Ę	( % )	・窓口対応等実態調 査を隔年で実施す
	ロサービスの向上		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	る。・来庁舎向けナビ
	3713I		目標	-	80	0	80	0	85	ゲーションシートの 継続的な見直し等
144			実績		81	対象外				・既存マニュアルの内容を確認し、随時
			【評価対象 指標は市な	[外]	こ実施する		価に対する 実態調査結		のである	更新する。 ・マニュアルの適正 化により、ミスのない業務推進に努める。
	行政手続の 利便性と窓		指標(単位)		証明書発行	のコンビニ	· 交付利用率	<u>X</u>	( % )	案内チラシの窓口 配布や広報紙等への
	つサービス の向上		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	掲載により、コンビニ交付のメリットを
		1	目標	-	8	10	12	14	15	周知し、マイナンバーカードの普及と
1 4 5		目標	実績	5.77	9.65	14.08				コンビニ交付サービ
145		を達成	マイナン におけるb	朝する決算年 リバーカー   出張申請サ7 前年度35.4	が	スの利用拡大を引き 続き行う。				

#### 第2次加須市総合振興計画 前期基本計画 KPI進行管理調書(実施状況報告書)

【第5章】協働による持続可能なまちづくり

【第3節】持続可能な自治体経営を実現する

【第1項】効果的で効率的な自治体経営

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等				
	効果的で効 率的な自治	,_	指標(単位)	Д	_	段】評価の	務数 (累計)	)	( 🗇 )	・AI技術を搭載した 新たなシステムの導
	体経営		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	入を検討する。 ・AI-OCRとRPAの
		1	目標	-	4	6	8	12	16	活用業務を拡充する。
		目標	実績	2	4	7				・継続的なAI・RPA 利用促進に関する庁
146		を達成	•特定検認 替依頼書、 格審査入力	間する決算等 学勧奨対象を 解アンケー コ票の入力等 責任者会議を いた。	入札資	内周知を行う。				
			*指標上方	修正(R45						
	効果的で効 率的な自治		指標(単位)		(件)	・各職員が効果的・ 効率的な業務遂行を				
	体経営		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	意識し、事務改善に取り組めるよう、職
		3 や	目標	-	108	109	110	111	112	場環境の醸成に努める。
		や遅	実績	88	78	76				・事務効率及び市民サービスの向上のた
147		遅れている アンファ	<ul><li>全56語</li><li>合き</li><li>たを優秀賞</li><li>・改善表記</li><li>・他課から</li></ul>	関する 関する 関する 関所な 対の でで でで でで でで でで でで でで でで でで で	76件の改善 こめ本評価の 景多賞として 別集を作成 こ事務改善	<ul><li>軽告があたした。なて表彰した。</li><li>し、職場環事例を自課</li></ul>	ったものの、 お、76件( 。 境改善の情	、目標件数 の改善報告 報共有及び	のうち5	め、改善事例における各課の取組状況を確認する。
	効果的で効 率的な自治		指標(単位)	市	党の収納率	(国民健康	保険税除く		( % )	・引き続き、調査を 徹底し、滞納処分、
	体経営		年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	徴収緩和措置を適切 に講じる。
		2	目標	1	98	98.1	98.2	98.3	98.4	
148		概ね	実績	97.6						
140		2達成	滞納者の 納期限まで 執行する-	園する決算等 ○財産調査を でに納税され -方、納付資 注及び自主見	納処分を じ、税負					

No	施策	評価				分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等			
	効果的で効 率的な自治		指標(単位)	研修受講前	( % )	・引き続き、計画的 に職員研修を行い、			
	体経営		年度	令和2年度	令和7年度 (目標年)	職員の人材育成を図 る。			
		2	目標	ı	85				
149		概約	実績	86	81	82			
149		ね達成		関する決算年 の効果測定				o	
		124	*令和4年	F度実施自主					

#### 第2次加須市総合振興計画前期基本計画 令和4年度全事業達成度状況のとりまとめ

令和4年度:令和5年7月末集計

#### 【まちづくりの基本目標】

第1章 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

目標を達成・概ね達成の割合

80.3%

	1 目標	を達成	2 概≯	a達成	3 やや遅	れている	4 大幅に	星れている	計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	ΠĪ
R4年度	122	46.2%	90	34.1%	34	12.9%	18	6.8%	264

#### 第2章 未来へつなぐ人を育むまちづくり

#### 目標を達成・概ね達成の割合

69.2%

	1 目標	を達成	2 概ネ	2達成	3 やや遅	れている	4 大幅に	星れている	計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	PΙ
R4年度	72	36.9%	63	32.3%	33	16.9%	27	13.8%	195

#### 第3章 魅力と活力を生む産業のまちづくり

#### 目標を達成・概ね達成の割合

67.6%

	1 目標	を達成	2 概≯	2達成	3 やや遅	れている	4 大幅に	星れている	計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	PΙ
R4年度	29	40.8%	19	26.8%	13	18.3%	10	14.1%	71

#### 第4章 豊かな自然と快適な環境のまちづくり

#### 目標を達成・概ね達成の割合

84.2%

1 目標を達成		を達成	2 概ね達成		3 やや遅れている		4 大幅に遅れている		計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	ΠI
R4年度	35	46.1%	29	38.2%	9	11.8%	3	3.9%	76

#### 第5章 協働による持続可能なまちづくり

#### 目標を達成・概ね達成の割合

73.6%

ſ		1 目標を達成		2 概ネ	2達成	3 やや遅	れている	4 大幅に	屋れている	計
		事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	ĒΙ
	R4年度	64	44.4%	42	29.2%	20	13.9%	18	12.5%	144

#### 全体 目標を達成・概ね達成の割合

75.3%

	1 目標を達成		2 概ね達成		3 やや遅れている		4 大幅に遅れている		計
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合	ĒΙ
R4年度	322	42.9%	243	32.4%	109	14.5%	76	10.1%	750

<sup>※</sup>割合は小数点第2位を四捨五入していますので、合計で100%にならないものもあります。

#### 【まとめ】

「目標を達成」及び「概ね達成」の割合が、全体の75.3%となっており、一層の取組強化が必要である。特に、第2章及び第3章は、他の章の70%の水準までの引き上げに努めたい。なお、令和4年度の取組のうち、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、やむを得ず、予定していた事業の中止または一部を中止したことから、「やや遅れている」・「大幅に遅れている」 の低評価になったものもある。今後も状況に応じた取組の工夫が求められる。

第 2 次

# <参考資料>

# 加須市総合振興計画

田園都市 加須安心安全・元気な料でつくる 緑あふ



# ▮総合振興計画の構成と期間

本計画の計画期間は、令和3年度から目標年度である令和12年度までの10年間とし、基本構想・ 基本計画で構成します。

また、基本計画に「第2次加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を包含し、本市のまちづくりの指針となる2つの計画を一体的な計画として構成します。

なお、必要に応じて適宜見直しを行うものとします。

#### <基本構想 (10 年間) >

まちづくりの基本的な考え方を示した基本理念や将来都市像を定め、その実現に向けた基本目標と、基本目標を達成するために取り組む施策の基本方針を明らかにします。

計画期間は、令和3年度から令和12年度までの10年間とします。

#### <基本計画(5年間)>

基本構想で定めた将来の目標などを実現するための基本的政策を体系的に整理し、具体的に実施する施策を示します。

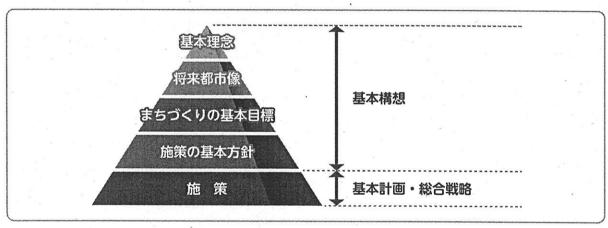
計画期間は、前期基本計画と後期基本計画の各5年に区分し、前期基本計画の計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

#### <総合戦略(5年間)>

人□減少を抑制し、将来にわたって活力ある地域社会を維持していくために戦略的に取り組む施 策を示します。

計画期間は、前期基本計画と同じ令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

#### 総合振興計画の構成イメージ



#### 計画期間

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
基本構想										
基本計画	前期基本計画					後	期基本計	<u> </u>	<del> </del>	
総合戦略			第2次	165-316						

# 基本理念

市民との協働によるまちづくりの考え方を基本とし、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進するための基本理念を設定します。

- ① 安心安全で誰もがいきいきと心豊かに暮らすまちづくり
- ② 地域の資源と豊かな自然を活かし、元気と魅力があふれるまちづくり
- ③ 絆と協働の力で将来にわたって暮らしやすいまちづくり
- ④ ICT を活用し、新しい時代の流れを力にするまちづくり

# 将来都市像

#### 絆でつくる 緑あふれる 安心安全・元気な田園都市 加須

#### 『絆でつくる』とは…

市民一人ひとりが家族や地域のつながりを深め、"絆"を原動力とした市民と行政との協働により、加須市の未来を切り拓いていくことを表現しています。

#### 『緑あふれる』とは…

身近な緑は、潤いや安らぎのある都市景観の形成などの機能を有する貴重な資源であり、この恵まれた自然環境と今後も共生していくことを表現しています。

#### 『安心安全・元気な』とは…

市民の安心安全な暮らしを守る「災害に強いまちづくり」を進めるとともに、健康で心豊かに暮らせるまちと、市民一人ひとりが元気で暮らし、活力あるまちを目指すことを表現しています。

#### 『田園都市 加須』とは…

「加須市の風景」を思い浮かべる際に、最もイメージしやすい農村風景の生活環境と、良好な居住環境や都市機能をバランスよく結び合わせたまちづくりを推進することを表現しています。



150年以上の歴史ある神輿が練り歩く 一 かぞ どんとこい!祭り 一



武蔵野の面影を残す美しい農村地域 -- 浮野の里 ---



関東地方を北から東へ流れる一級河川 --- 利 根 川 ---

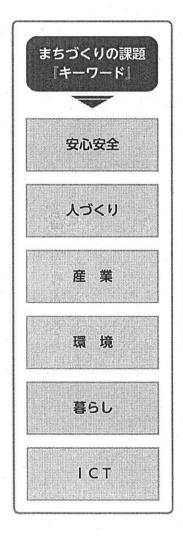


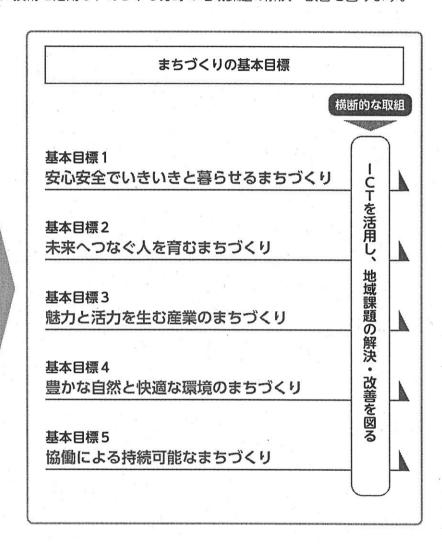
# まちづくりの基本目標

本市の将来都市像『絆でつくる 緑あふれる 安心安全・元気な田園都市 加須』を実現するためには、今後のまちづくりの課題の解決・改善を図ることが必要です。

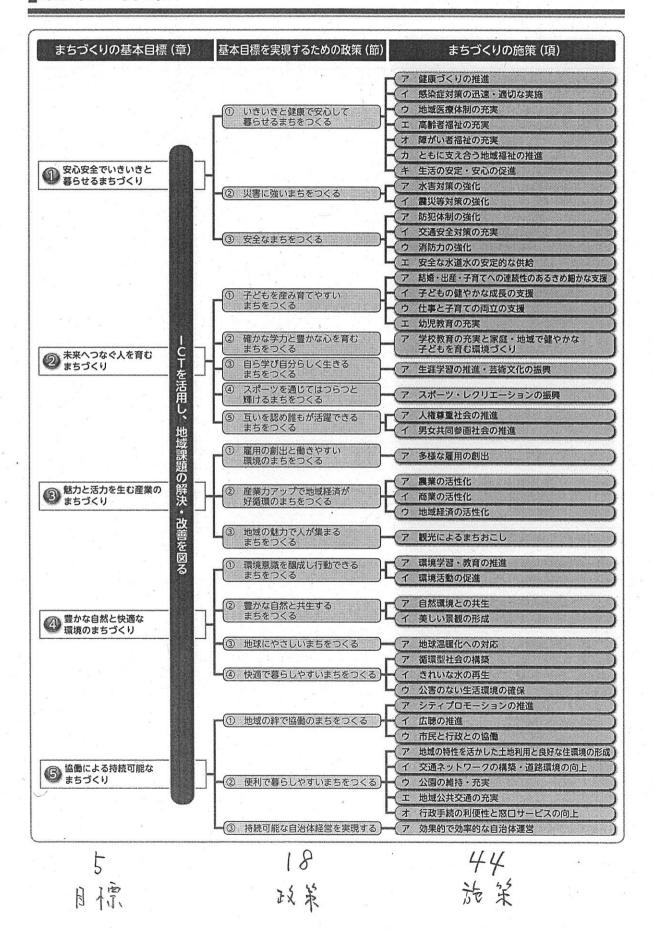
そのため、本市は、今後のまちづくりの課題に対応した次の5つの基本目標を設定し、地方創生やSDGsの理念を踏まえ、市民との協働により、その目標の達成に向けた取組を全力で推進します。

また、ICT などのデジタル技術を活用し、あらゆる分野の地域課題の解決・改善を図ります。





# 施策の体系



# 第1章

# 安心安全でいきいきと暮らせる まちづくり

#### 第1節 いきいきと健康で安心して暮らせる まちをつくる

第1項 健康づくりの推進

第2項 感染症対策の迅速・適切な実施

第3項 地域医療体制の充実

第4項 高齢者福祉の充実

第5項 障がい者福祉の充実

第6項 ともに支え合う地域福祉の推進

第7項 生活の安定・安心の促進

#### 第2節 災害に強いまちをつくる

第1項 水害対策の強化

第2項 震災等対策の強化

#### 第3節 安全なまちをつくる

第1項 防犯体制の強化

第2項 交通安全対策の充実

第3項 消防力の強化

第4項 安全な水道水の安定的な供給

#### 第1章の数値目標

	指標名	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
1	65 歳からの健康寿命(※)	男性: 17.41 歳 女性: 20.37 歳	男性:17.74 歳 女性:20.60 歳
2	要介護認定率(累計)	15.2%	16.4%以下
3	自主防災組織数に対する自主防災訓練実施数の割合	22%	33.3%
4	交通死亡事故ゼロ	未達成(5人)	達成

<sup>※「65</sup>歳からの健康寿命」の現状値は、平成30年の値(現時点で公表されている直近の値)

# 第1章

## 安心安全でいきいきと暮らせるまちづくり

- (第1節 いきいきと健康で安心して暮らせるまちをつくる)

第]項

健康づくりの推進

#### 基本方針

「埼玉一の健康寿命のまち」を目指し、市民一人ひとりが自分の健康に関心を持ち、健康寿命の延伸に向けた取組を推進します。

また、生活習慣病をはじめとした病気の予防や重症化予防、食生活の改善や運動の習慣づくりなどへの支援、さらには、こころの健康づくりの推進に向けた諸施策を拡充し、生涯にわたりいきいきと健康で暮らせるように取り組みます。

#### ■ 関連する SDGs







#### 現状と課題

本市は、平成27年3月に「健康づくり都市」を宣言し、「自分の健康は自分で守る」ことを基本とし、 健康寿命の延伸のための健康づくりを推進していますが、本市では、がんや高血圧、糖尿病などの生活習 慣病が多いことから、その発症予防と重症化予防を継続していくことが必要です。

そのため、がん検診(一部自己負担あり)や国保健診に係る費用を無料にするなど、自分の健康管理の基となる検(健)診に係る市民の経済的負担の軽減を図っています。

「健康」は市民一人ひとりの願いであり、市民一人ひとりの健康づくり事業への参加や生活習慣の改善を図る必要があります。検(健)診、介護、医療などの各種データベースを分析し、市民の健康課題となる疾病や重点的に働きかける対象者を絞り込んだ上で、健康相談や保健指導を行い、健康寿命を延伸していく必要があります。

さらに、こころの健康づくりとして、相談体制の拡充を図る必要があります。

#### 関連計画・指針

関連計画・指針名	。 「大學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學
加須市健康づくり推進計画	健康寿命を延伸するための生活習慣病予防をはじめ、市民一人ひとりが生涯にわたり健康で安心して住み続けられるよう、主体的な健康づくりを推進する計画
加須市歯と口の健康づくり基本計画	体全身の健康につながる「歯と□の健康づくり」のため、生涯にわたる歯と□の健康づくりの基本的な方針や目標を定めた計画
加須市自殺対策計画	誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、市民が命の尊さを考え、ともに支え合う地域社会を実現するため、自殺対策 を総合的に推進する計画

#### 具体的な施策

#### (1)病気の発症予防と重症化予防

病気を早期発見、早期治療し、健康寿命の延伸を図るため、国保健診(特定健診)やがん検診などの実施、人間ドックへの助成などを行うとともに人工知能などの技術を用いた受診勧奨により、受診率の向上を図ります。

また、検(健)診、介護、医療などの各種データベースを分析し、重点的に働きかけるべき対象者等を明確にし、早期治療や重症化予防を促す保健指導などを行います。さらに、本市に多いがんや高血圧、糖尿病などの対策を行います。

さらに、健康講座や健康相談などを拡充し、食事や運動などの生活習慣の改善を行い、「自分の健康は自分で守る」ことができるよう継続的に支援します。

#### (2) 生活習慣の改善推進

脳出血や狭心症などの原因となる生活習慣病の一つである高血圧を予防するため、「減塩プロジェクト」 による栄養相談や「塩分チェックシート」を活用し、減塩に向けた取組を進めます。

また、日常生活の中で歩くことや積極的に体を動かすことを心がけるよう、ホームページや健康講座などで普及啓発するとともに、筋力アップトレーニングなど、自分に合った運動が継続できるよう支援します。

さらに、喫煙や飲酒の健康への悪影響に関する知識の普及とともに、受動喫煙対策に努めます。

また、体全身の健康につながる「歯と□の健康づくり」のため、学校保健も含めライフステージに応じたセルフケアに関する知識の普及を図るとともに、歯科医療機関等との連携を強化し、定期検診の啓発を進めます。

#### (3) こころの健康づくりの推進

こころの健康づくりに関する普及啓発として、ホームページの「こころの体温計」の利用促進を図り、 自分のストレス状態を把握する機会を提供します。

また、身近な相談体制として、精神科医や公認心理師によるこころの健康相談を実施し、相談体制の充実を図ることにより、こころの健康づくりを推進します。

さらに、地域の身近な人が相談者として寄り添い、関係機関につなぐためのゲートキーパーを養成し、 自殺対策に取り組みます。

#### 協働のまちづくり

「埼玉一の健康寿命のまち」推進委員会や推進部会、ワーキンググループの市民委員、地域の愛育班員や食生活改善推進員などとともに、健康寿命を延ばすよう取り組みます。

#### KPI (重要業績評価指標)

名 称	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	備考
国保健診(特定健診)受診率	41.4%	60%	受診者数÷対象者数× 100
特定保健指導を受けた者のうち BMI が減った者の割合	60%	75%	
筋力アップトレーニングによる 体力年齢若返り	7.5 歳	14歳	体力測定結果